

台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2023年3月6日号 東京発行 NO.310

発行元: 株式会社 台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 TEL: 03-5917-0045 FAX: 03-5917-0047 E-mail: info@taiwannews.jp 台湾代表處 新北市林口區文化二路一段266號B1-8 TEL: 02-2608-6177
■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価 350円(税込) 定期購読 12回: 3,500円(税込) /NT.1,000羽田-台北松山線、大型機材で1日2往復!
更に便利になりました!チャイナエアラインのダイナミックフライヤープログラムに加入して、公式サイトから航空券をお求めいただけます。今なら搭乗で素敵なプレゼントが当たる! チャイナエアラインは、2023年3月26日(日)に、羽田-台北線に「名品-高級-広域-福岡-沖縄」の日本都市空路を台湾へ、日本最多の週103便運航いたします!
最新スケジュールはチャイナエアライン公式サイトから www.china-airlines.com/jp/jp CHINA AIRLINES

米下院議長が台湾訪問か～中国が反発



ペロシ氏の台湾訪問に中国側が反発(写真:ペロシ氏SNS)



米マッカーシー議長(写真:中央社)



游錫堃議長が中国の主張に反論(写真:游錫堃氏 SNS)

中国の一部である。中国は引き続き国家の主権と領土保全を断固として守っていく」との立場を強調した。

中国はペロシ氏の台湾訪問時に、台湾周辺で大規模な軍事演習を実施し、ミサイルの可能性のあるものを発射。台湾上空を通過し、日本の排他的経済水域 (EEZ) に落下した。今回のマッカーシー氏の台湾訪問に対し、中国側は「(ペロシ氏の台湾訪問) より激しい反撃もありうる」と武力行使も示唆した。

マ議長は中国の反発に「今のところ台湾訪問の計画がない」と、米紙の報道を否定したものの「私がいつどこに行くのか、中国側に指図する権利はない」と中国の過干渉に不満を吐露した。

一方、台湾の游錫堃立法院長は「世界宗教自由サミット」に出席するため、2月6日まで米国を訪問していた。現地の報道陣に「台米関係は密接で国会間の交流は正常なこと。中国の反応は過敏だ」と自らの見解を示した。

台湾の友好国議員らが続々と台湾を訪問するなか、米国のマッカーシー下院議長が「今春にも台湾訪問する」とのニュースが1月23日、米紙パンチボーニュースにより報じられた。マ議長は野党共和党に属し、1月10日に投票された議長投票を経て就任。2022年の国会選挙で「議長として台湾を訪れたい」と述べ、台湾への好意を示していた。

米国はこれまで、2022年8月に当時の下院議長で与党民主党のペロシ氏が台湾を訪問した経緯があり、党派を問わず米国会が台湾を支持している姿勢が明らかになった。

中国外交部の毛寧報道官は、米国会の台湾関連行動をめぐり「米中関係と台湾海峡の平和と安定を損なうことのないように」と批判した。「世界には一つの中国しかなく、台湾は

TOPIC	
日本語版	
●台湾で「いばき大見本市」開催、渡辺直美さん参加で大盛況	2面
●豊前市議員訪問団が台湾訪問 半導体産業を参観	3面
●台湾ランタンフェス開幕 19日間で過去最多の1200万人来場 来年は台湾で4面	
中国語版	
●群馬県台湾総会時隔三年新年会 新春気勢強々	9面
●世界日本関係分會2023新年會和服秀驚豔四座	10面
●留日台湾同鄉會懇親大會 近400人数慶78周年	11面
●徐佳青委員長訪横濱 了解當地僑社與僑校現況	12面
●徐佳青委員長訪横濱 了解當地僑社與僑校現況	12面

WEBでもニュース記事が読めます
<https://taiwannews.jp/>南国料理で宴会プラン楽しく歓迎迎会!!
予約電話: (03)5215-2537

台湾、トルコ地震に全面的支援 「921地震の恩返し」



捜索救援活動中の台湾救助隊(写真:中央社)

「Thank You Taiwan」と英語で感謝し「台湾人が送ってくれた物資は次々と被災地へ運んでいる」と語った。

921地震の頃から始まった台湾とトルコの絆。1999年に台湾南投県を震源とした「921地震」が起きた際、トルコは真っ先に国際緊急援助隊を派遣して南投県での救援活動に当たった。

台湾総統府のグラス・ユタカ報道官によると、蔡英文総統は「地震の犠牲者やその遺族に哀悼の意を表し、被災地の早期復興と人々が通常の生活に戻れるよう」と願った。台湾内政部長の林右昌部長は「トルコ政府は「921地震」の際、国際緊急援助隊を派遣していただいた。今こそ恩返しの時だ」と述べた。台湾政府は地震当日、トルコ政府に対し20万ドルの寄付を提供すると発表した。のちに200万ドルに引き上げることを追加した。

なお、台湾教育部は台湾人の被災状況について、台湾人留学生全員と連絡を確保したと発表。また在トルコの台湾僑會は台湾メディアに対し「現地の台湾人の安全状況は把握している」とし「3人の台湾人が被災地でボランティア活動をしている」と発した。地震被害に及んだシリアでは在住の台湾人はいない模様。

呉釗燮外交部長、ワシントンで 米副長官らと会談 1979年以来



米シャーマン副長官らと会談(写真:中央社)



報道陣に笑顔で手を振る呉部長と顧秘書長(写真:中央社)

台湾外交部の呉釗燮部長と台湾の安全保障政策を統括する国家安全会議の顧立雄秘書長の両氏は2月21日、対台湾窓口機関米国在台協会(AIT)のワシントン本部を訪れ、シャーマン副長官や国家安全保障会議のキャンベル・インド太平洋調整官らと会談した。終了後、双方から談話は発表されていない。

呉部長と顧秘書長は、現地時間午前9時半ごろに蕭美琴駐米代表の付き添いでAIT本部に到着し、米国側のクリテンプリック副次官補(東アジア・太平洋担当)をはじめとする台湾政策を担当する官僚らと会談した。午後に入りキャンベル調整官は13時、シャーマン副長官とは13時半に会談に加わり、終了時間は同17時だった。

台湾メディアによると、呉部長と顧秘書長は会談終了後、待機していた報道陣に笑顔で手を振り、建物を後にしたという。また、英紙フィナンシャル・タイムズは「今

回のような対話は特殊な外交対話の一環で『特殊チャンネル』と呼ばれる」と報じた。中国からの反発を避けるため、今回の内容も公表されていないという。

台湾現職の外交部長が米国首都を訪問するのは、1979年台米国交断交以来だった。米国は1979年に中華人民共和国と国交関係を開始し、同年の台湾関係法により台湾との関係には非公式な関係を保ってきた。2016年以降の米中関係が悪化していることから、2018年に「台湾旅行法」を可決。同法は、あらゆるレベルのアメリカ当局者が台湾へと渡航し会談する事や、台湾高官が米国に入学し、米國務省および国防総省の職員を含むアメリカ当局者と会うことを認める内容となっている。

台米関係の議論を中心とする「US Taiwan Watch: 美國台灣觀測站(米国台湾観測所)」は「台湾の外交部長と国安会秘書長がワシントンを訪問できるのは重大な外交突破」と評価した。



台湾の国際緊急援助隊が出発(写真:外交部)



救助隊の出発を見送る陳建仁行政院長(写真: Taiwan Today)

トルコ南部で2月6日に、マグニチュード7.8の地震が発生した。被害は隣国シリアにも及び、両国合わせて5万人超の犠牲者(2月末現在)が出ている。台湾政府はトルコの対台湾窓口機関・駐台北トルコ貿易弁事処に哀悼の意を伝え、人道支援を打診した。

国際緊急援助隊を派遣

駐台北トルコ貿易弁事処は台湾政府に対し、国際緊急援助隊の派遣を要請。台湾国際緊急援助隊の先発隊は2月6日夜に台湾を出発し、2月8日に被災地「アドゥヤマン」に到着。地震で倒壊した8階建てビルの捜索救援活動に当たった。

台湾内政部によると、先発隊は倒壊したビルから3名の生存者を救出した。また第2陣も同7日に台湾を発し、先発隊と合流して捜索救援活動を始めた。

国連「国際捜索と救援グループ」(INSARAG)の公式掲示板は、台湾の国際緊急援助隊を一つの救援隊として初めて記

録した。内政部消防署は「INSARAGにおいて初めて載せられたことに感謝したい」とコメントした。なお、トルコ政府が被災地で大規模な掘り起こし作業を執行することを受け、台湾国際緊急援助隊がアドゥヤマンから撤退したが、捜索装備はトルコの救援隊に渡したという。消防署によると、陳建仁行政院長も国際緊急援助隊の決定を了承した。

国際緊急援助隊は同15日に台湾に帰国した。

トルコ代表処に人道支援の物資が殺到

地震から3日目となった2月8日、駐台北トルコ貿易弁事処による地震支援金の寄付口座が設置された。早くも台湾人の寄付金と物資支援が殺到しており、設定した数量を超えたため、同11日に物資の寄付が止まった。台湾人によるボランティア活動も始まっており、救援物資の整理と搬運に協力している。

駐台北トルコ貿易弁事処はSNSでボランティア活動と救援物資の写真を投稿し

台湾室内でのマスク着用義務解禁 検査キットの配布が停止に



マスクを外した中央防疫センターの王必勝総指揮官(写真:中央社)

通りの生活に向けて進んでいく」とつづった。

一方、中央防疫センターは2月20日の記者会見で、新型コロナウイルス対策として入国者や陽性者と密接に接触した人を対象に提供している抗原検査キットについて、3月1日から配布を停止すると発表した。



交通機関でのマスクの着用義務は維持(写真:中央社)

同センターの王必勝総指揮官は「入国後7日間の自主防疫期間中の検査を症状がある場合のみに切り替えたことや、入国時に症状がある人に対しては検査官が必要に応じて検査を実施可能であること、国内で検査キットの購入がしやすくなっていること」として配布



「マスク外し」で買い物を楽しむ市民(写真:中央社)

停止の理由を挙げた。

なお、同センターは台湾国内の感染状況が緩和しているものの、市内での感染リスクが依然として高いことから、ワクチンの接種を引き続き呼びかけている。

新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いているのを受け、台湾は2月20日より室内でのマスク着用規定を緩和した。

一部の例外を除き着用は個人判断となった。また、接触者と空港での検査キットの配布も3月より停止する。

台湾中央防疫センターは2月9日の記者会見で「医療機関やケア施設、公共交通機関などでは引き続き着用が義務付けられる。その他の屋内ではマスク着用が個人の判断に委ねられるようにする」と発表した。

陳建仁行政院長は解禁の初日、SNSで「このような防疫成果を得ることは、全国民が団結して感染予防に取り組んだおかげだ」と記

し「防疫予防の最前線で働く人々と全国民に感謝する」と謝意を述べた。また、3月6日の各学校でのマスク着用義務緩和に備えるため「中央防疫センターに今後の感染状況を注視する」と命じた。

台湾メディアによると、台湾ではマスクを外して、いわゆる「脱マスク」を歓迎する人や、マスクの着用を続ける人の姿が見られる、と報じている。

蔡英文総統は2月20日、フェイスブックを更新し「今日から室内でもマスクを外すことができ、互いの笑顔がよりはっきり見えるようになる」と投稿し「今後は科学的根拠に基づき、内外の感染状況を見ながら通常

台湾で「いばらき大見本市」開催 渡辺直美さん参加で大盛況



渡辺直美さんが大見本市に参加(写真:中央社)

茨城県の特産品や観光の魅力を紹介するイベント「いばらき大見本市」が2月5日、台北市松山文創園區で開催された。大井川和彦県知事が出席したほか、台湾生まれ茨城育ちで宣伝大使を務めるタレントの渡辺直美さんも登場し、会場では大歓声が

沸き上がった。茨城県の特産品である干し芋、蓮根どら焼き、抹茶ケーキなどの試食提供や販売が行われ、春の観光スポットの紹介や旅行商品の販売も実施された。

3年ぶりの台湾訪問だった渡辺さんは

「グルメを楽しめるのが最もうれしい」と笑顔で話し「台湾でよく食べられている『水蓮菜』が一番うまい」とお墨付きを披露した。また「台湾と茨城とも私のふるさと」とした上で、宣伝大使として活動することへの喜びを示した。さらに茨城の魅力について「美食や観光スポットが多い」とアピールし「より多くの台湾人に知ってもらいたい」と話した。

一方、イベントにも登壇した大井川和彦県知事は「東日本大震災から続いていた5県産食品の輸入規制が昨年緩和された。新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いていることから、大規模なイベントを仕掛けることができた」と述べた。

会場では大見本市のほか、茨城県から食品と観光の県内事業者約40社により、過去最大規模の経済ミッションも開催された。

茨城県によると、大井川和彦県知事はイベントに参加したほか、新竹市の高虹安市長や台湾の格安航空会社タイガーエア台湾の陳漢銘会長などと面会し、姉妹市の締結や茨城空港と高雄を結ぶ便の運航について話した、という。

「いばらき大見本市」は同日まで開かれた。

伊豆南部5町長が台北駐日経済文化代表処 横浜分処を表敬訪問



伊豆南部5町長が横浜分処を表敬訪問

静岡県賀茂郡に位置する伊豆半島南部地区町長会(星野浄晋会長)の町長ら5人が2月1日、横浜市中区の台北駐日経済文化代表処横浜分処(張淑玲処長)を表敬訪問した。同地区と台湾との観光交流などをテーマに懇話した。

旧正月・春節に合わせた表敬訪問で、星野会長は「今年6月にはそろって台湾を訪問します」と述べた。懇話では各町長から地元の特産品の「メロンやみかん」のアピールがあり、また、観光や文化、芸術による交流推進などで台湾との相互理解一層



記念写真

の進展を図る事を話し合った。張処長は「こうしたご縁をもとに、一層の交流の発展に大いに期待しています。6月の台湾訪問の際に、特に訪れたい場所などがございましたら関係各方面に連絡して便宜をはかります」と歓迎した。

この日横浜分処を訪れたのは、星野浄晋会長(西伊豆町長)、岡部克仁南伊豆町長、深澤準弥松崎町長、岩井茂樹東伊豆町長、木村吉弘河津町副町長。

これまで、静岡県と台湾は富士宮市と台南市が友好交流都市協定を締結しており、台湾での河津桜の植樹事業などで縁が深い関係。

台湾外交部長、米公共ラジオの取材で 自己防衛の決意を示す



米ラジオの取材を受けた呉釗燮外交部長(写真:外交部)

呉釗燮外交部長が2月7日、米公共ラジオ放送のニュース番組「Morning Edition」のパーソナリティ、ファデル氏によるインタビューに応じた。インタビュー内容は同18日、同局のウクライナとロシアの戦争開始から1年の特別番組「ロシアによる戦争がいかにウクライナに

ショックを与え、世界秩序を脅かしているか」の中で放送された。

番組は「1年間続いているロシアのウクライナ侵攻は世界秩序に極めて大きな影響をもたらすと共に、台湾の境遇に対する世界の人々の関心も高めている」と指摘。これに対して呉外交部長は「台湾人はウクラ

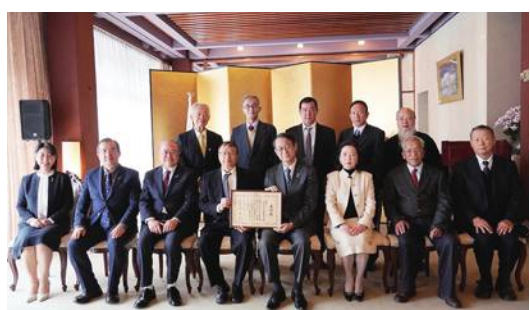
イナとロシアの戦争を厳重に受け止め、ウクライナに起きた不幸が台湾にも起きる可能性があると感じている」と応じた。

呉外交部長は「中国による台湾攻略の脅威に向き合う台湾では、義援金や物資の募集で勇敢なウクライナ人民を支援すると同時に、ウクライナの『小さな体で大きな相手と戦う』経験を学び、非対称戦力を強化し、軍の変革に積極的に取り組んでいる」と説明し「台湾では全国民の自己防衛の決意を揺るぎないものとする事で国家主権と自由民主を守り抜こうとしている」と語った。

最後に呉外交部長は「戦争は破壊をもたらす。それは中国にとっても災難であり、台湾海峡の現状維持と地域の平和の確保は各方の最大の利益にかなうものだ」と述べて中国側に対話を呼びかけた。

なお、台湾は2024年から、2005年後生まれの男子に対し、義務兵役を4カ月から1年間に延長することや、軍事訓練の内容に米式訓練を取り入れることなど、国防改革を続けている。

令和4年度外務大臣表彰 台湾4団体が受賞



表彰された台湾団体(写真:日本台湾交流協会)

日本対台湾窓口機関「日本台湾交流協会」は2月15日、代表公邸において「令和4年度外務大臣表彰」の表彰式を執り行ったことを明らかにした。令和4年度は台湾から台日文化経済協会、中華文化總會、台中市白冷圳流域発展協会、社団法人台湾応用日語学会の4団体が受賞した。

外務大臣表彰は、日本との友好親善関係



表彰式の記念写真(写真:日本台湾交流協会)

に著しい功績のあった個人と団体を対象に毎年公表されている。同日の表彰式は4団体のうち、台日文化経済協会と台中市白冷圳流域発展協会に表彰状を授与した。

交流協会によると、台日文化経済協会は1952年に設立された組織で、70年間に渡って日台間の文化、経済、教育など様々な交流に尽力している。1990年代までは

日本の対台湾友好団体「日華親善協会」のカウンターパートナーとして、主に日台の企業家交流等を推進した。2000年代以降は文化・学術交流に特に力を入れ、近年は「大学・大学院日本研究論文コンテスト」「杜萬全日本留学修士奨学金」を実施するなど「台湾における若手知日派の育成に大きく貢献している」という。

また、台中市白冷圳流域発展協会は、日本統治時代に金沢出身の磯田謙雄技師が中心になって建設に取り組み、1932年に通水した農業用水路「白冷圳」の保存活動に尽力している。2012年以降は毎年、磯田謙雄技師の貢献を顕彰する文化祭を行い、金沢市との交流活動を行うなど、日台の友好親善を推進している。

日本台湾交流協会台北事務所の泉裕泰代表は「令和4年は台日文化経済協会の設立から70年、そして白冷圳の完成から90年、文化祭を始めから10年にあたる節目です。皆さまのおかげで日本と台湾の絆をしっかりと紡いでいること心から感謝と敬意を申し上げます」と話した。



株式会社シー・エム・エル

求人募集

「すべてにおいて美しく。お客様もスタッフも輝ける環境の提案。透明感あふれる気配りと、あたたかな信頼関係で、美を作り出すための商品やサービスを提供しております。」

勤務地 大阪支社:大阪府大阪市淀川区西中島4-4-25
フルーレ新大阪ビル315号室

職種・給与 営業職(支店責任者)/25万円〜

お電話でもお気軽にお問い合わせ下さい。

TEL:03-5917-0688

E-mail: info@cml.co.jp 担当:高木



詳しい内容
CMLホームページ
www.cml.co.jp

台湾野党の立法委員や市議が 自民党本部を表敬訪問



訪問団が自民党本部で記念写真

台湾の青年団体「中国青年救国団」が所属する台湾の最大野党国民党や民衆党の立法委員、市議ら20人で構成された訪問団が2月13日、東京永田町の自民党本部を表敬訪問した。萩生田光一政調会長をはじめ、党青年局幹部らと懇話した。訪問団は5日間日本に滞在した。

自民党の鈴木憲和青年局長によると、訪問団は同局による「第25回中華民国(台湾)青年代表訪日団」の事業の一環として来日した、という。

萩生田氏は冒頭、中国の台頭で東アジア地域の不安定感が続くなか「日台の青年の相互交流には大きな意義がある」との認識を示し、青年局の幹部らを訪問団に紹介した。

訪問団の団長を務める救国団の葛永光主任は「同団体の初代主任蔣経国は1967

年に日本を訪問した際、両国の青年間の交流を強化するよう、当時の佐藤栄作総理と会談した経緯がある」と述べた。また、今回の訪問の目的について「兩岸関係の平和はアジアの安全保障にもたらし、世界にも影響を与える。自民党との交流を通じて台湾市民が兩岸関係の平和を望んでいることを世界に伝えたい」と説明した。

訪問団メンバーの国民党陳以信立法委員は、記者からの取材に「今回の訪問を通じて国会外交を進める」とし「日本と野党議員とのつながりを築き、日台間の友好関係を貢献したい」と述べた。さらに、メンバーの国民党洪孟楷立法委員は追加説明として「今回の訪問で国民党の外交政策は『愛台、親米、友日、和陸』(台湾を愛し、日米と友好関係を築き、中国と平和関係を保つ)であることを日本国民に伝えた」と語った。

台中市、大分県佐伯市とサイクリング観光の 協定締結 相互訪問拡大へ



台中市、大分県佐伯市とサイクリング観光の協定締結(写真:台中市)

台中市政府観光旅遊局は2月7日、大分県佐伯市と「サイクルツーリズムおよび観光友好交流の促進に関する協定」を結んだ。双方のサイクリング観光資源を活用してスポーツ観光を盛り上げ、相互訪問の拡大につなげたいとしている。

台中市内で調印式が行われ、同局の陳美秀局長と佐伯市の田中利明市長が協定書に署名した。

大分県内の自治体としては中津市が2017年に台中市と同協定を結んでおり、今回の締結はそれに続くもの。台中市は16年9月に大分県と友好交流に関する覚書を締結し、産業や農業、文化、スポーツ、教育な

ど幅広い分野で交流促進を図っている。

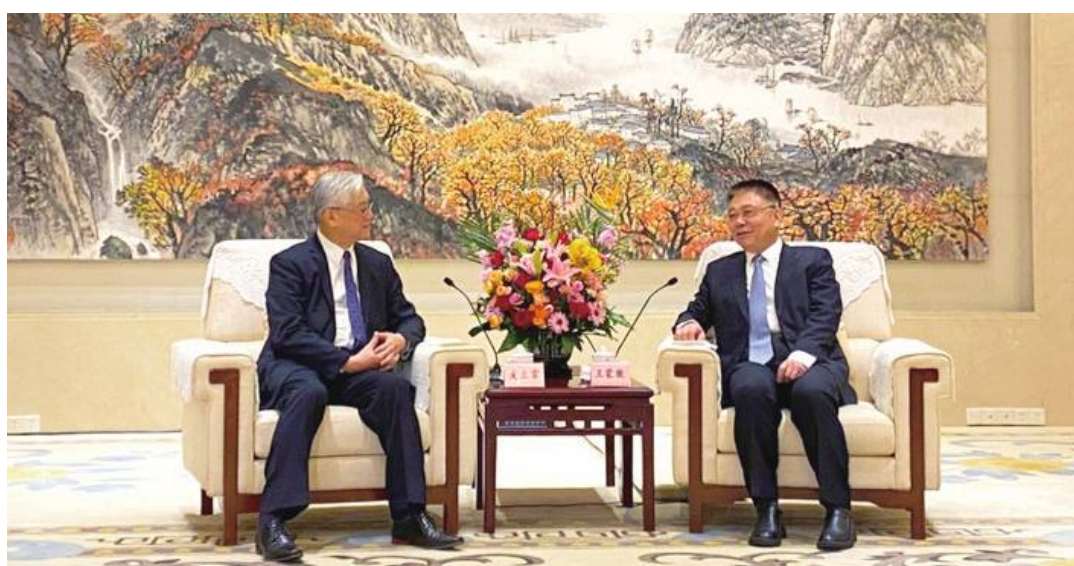
田中市長は「台中のサイクリングイベント『台中自行車嘉年華』と佐伯市で行われる『ツール・ド・佐伯』を中心にサイクリング観光を推進し、観光ブランドを共に高めていきたい」と話した。

陳局長は「コロナ後の観光を見据えて国際交流を改めて活発化させ、観光産業の発展を後押ししたい」と意気込みを語った。

田中市長を団長とする佐伯市の訪問団は同8日、鉄道の廃線跡を活用したサイクリングロード「潭雅神線園道」を自転車車で走ったほか、市内の中学校や台湾の自転車製造大手、ジャイアントの旗艦店に足を運ぶなどした。



大陸委員会 中国の台湾政策トップ発言を批判「主権を矮小化」



夏立言と湖北省王蒙徽省委書記(写真:中央社)

台湾野党国民党の夏立言副主席は2月9日、中国で対台湾政策を担当する國務院台湾事務弁公室の宋濤主任と北京の釣魚台国賓館で会談した。台湾で対中政策を担う大陸委員会は同日、宋氏が会談の中で「台湾問題の解決を貫徹する」全体的方針に言及したことに触れ「中国の対台湾政策の狙いが台湾の主権の尊厳を矮小化、損なわせることに疑いの余地はない」と批判した。

中国国営の新華社通信によると、宋氏は会談で「昨年の中国共産党第20回党大会の精神と新時代の党の台湾問題を解決するための全体的方針を深く掘り下げ、貫徹し、習近平総書記の台湾工作に関する重要

な指示の精神を全面的に徹底する」と表明。その上で「一つの中国」を巡る「92年コンセンサス」を堅持し「台湾独立」に反対するといった共通の政治的基礎の上で中国国民党と交流を強化し、台湾海峡の平和や民族復興などに向けて共に努力していく方針を示した。

大陸委は「兩岸は互いに隷属しない」というのが台湾海峡の現状の事実で、交流や対話は対等な尊厳に基づくべきであり、いかなる誤った政治的前提の枠組みをも設けてはならないと改めて表明。北京当局は「一つの中国を原則として統一を目指し、一国二制度を受け入れる」と定義する92年コンセンサスを兩岸(台湾と中国)の交



国民党夏立言副主席(写真:中央社)

流の前提とし、中華民国の主権を損なわせ、台湾を矮小化しようとしていると指摘し、国共両党が92年コンセンサスで相互に呼応していることを、台湾の人々は受け入れられないと強調した。

国民党は報道資料で、夏氏は会談で(1) これまでに兩岸間で交わした民生に関する取り決めの実施と維持(2) 兩岸交流で想定される不便さやコストの低下(3) 緊張した情勢をできる限り緩和させ、平和と安定のために最大限努力の3つの要求と関心事を中国側に伝えたことと説明。「現時点で比較的重要なのは、兩岸の政治的食い違いが経済や民生の分野に波及するのを可能な限り避けることだ」と夏氏が表明したと明らかにした。

台北で天皇誕生日祝賀会 ジュディ・オングさんらが出席



ジュディ・オングさんと王金平元立法院長(写真:中央社)

日本の対台湾窓口機関、日本台湾交流協会台北事務所が2月21日、台北市内のホテルで天皇誕生日祝賀レセプションを開催した。台湾側からは鄭文燦行政院副院長をはじめとした政府要人のほか、歌手で版画家のジュディ・オングさんらも出席した。

蔡英文総統は祝電で「台湾と日本は互いの重要なパートナー」だとした上で「友好関係を基礎に協力分野を拡大し両国の繁栄と発展を促すことを切に願っている」と述べた。

挨拶に立った同事務所の泉裕泰代表



泉裕泰代表(写真:日本台湾交流協会)

は、昭和天皇が皇太子時代に行った台湾行啓から今年4月に100年を迎えることに言及。日本の皇室と台湾の縁深い記念すべきこの年に、日台共にコロナ禍を乗り越え、コロナ前の正常な世界を取り戻すことに期待を寄せた。

泉氏は、昨年発表された意識調査で77%の台湾人が「日本に親しみを感じる」、76%の日本人が「台湾に親しみを感じる」と答えたことにも触れ、現在の良好な日台関係を強調。関係のさらなる深化に向け、台湾が目指す環太平洋経済連携協定(TPP)への加入について最大限の支援をする考えを示した。

台日経済交流フォーラム、王経済部長 「台湾と日本は理想的なパートナー」



王美花部長が発言(写真:中央社)

台湾の経済団体、中華民国工商協進会や日本の産学官組織、九州半導体人材育成等コンソーシアムなどは2月9日、台北市で「台湾・日本(九州)経済フォーラム」を開いた。半導体産業の協力やデジタル人材の交流を強化するために開催され、王美花経済部長は挨拶で「台湾と日本が非常に理想的なパートナーであることは明らかだ」と語った。

王氏は「半導体受託製造世界最大手、台湾積体電路製造(TSMC)やソニーが九州で半導体を生産することなどに触れ、台日の密接な関係をうれしく思う」と指摘。また「日本は材料や設備で世界的な地位を占め、台湾は製造やパッケージ、デザインに強みを持つとした上で、さまざまな投資を例に、双方の協力関係



記念写真(写真:中央社)

は今後もより深くなることかうかがえる」と語った。

なお、一部では台日間の協力により人材獲得競争の激化を懸念する声が上がっていることについて王氏は「外国企業は台湾産業の集積効果に期待を寄せている」と語り、台湾の半導体分野への支援は外国企業を呼び込む鍵になるとの見方を示した。

工商協進会の呉東亮理事長は「人材への投資が重要だ」と主張。呉氏は「交流が増えれば増えるほど、人材は多くなる」と述べたほか「九州は半導体産業の基盤と人材リソースを兼ね備えており協力の可能性が大きいとし、引き続き経済協力を推進してサプライチェーンのつながりを強化し、ウィンウィンの関係を実現する」と述べた。

豊前市議員訪問団が台湾訪問 半導体産業を参観



訪問団が台湾日本関係協会の蘇嘉全会長を表敬訪問

福岡県豊前市議会の尾澤満治議長を代表とする市議員訪問団が2月8日から10日まで台湾を訪問した。台湾の科技関係の大学二校を参観し、科学人材育成の推移や技術能力などを聴聞し、台湾の半導体製造業界の企業なども交流を図った。

台湾訪問は豊前市政顧問で日本国際交流協会(馬彦国CEO)により実現した。8日と9日は、いずれも台湾の科学技術分野で名門とされている龍華科技大学と明新大学を訪問。世界的に注目されている台湾の最新の科学技術の現状と経験を参観した。

また、9日は豊前市と台湾の人材交流を



訪問団がTSMCを訪問(写真:日本国際交流協会)

目的に台湾日本関係協会(蘇嘉全会長)と台湾新竹県(楊文科県長)を表敬訪問。日本高校生と大学生が台湾の科技大学への留学について意見交換した。この日は続いて、台湾積体電路製造(TSMC)の創新館と元晶太陽エネルギーの鄭宏廠長は「豊前市は台湾ハイテク産業に対しいくつかの投資政策を作ってくれた。早く豊前に考察し、日台間の企業交流を盛り上げていきたい」とコメントした。

尾澤議長は「馬彦国顧問のおかげで蘇会長と楊県長との会見が実現し、日台間の半



龍華科技大学に参観(写真:龍華科技大学)

導体産業に関する交流に意見一致した」と述べ「日本国際交流協会を通じて台湾企業との接触もできた。これから豊前市と台湾の交流をさらに緊密になることで、日台交流を一層盛り上げていく」と期待を寄せた。

蘇会長は「豊前市の後藤原秀市長が昨年12月に台湾を訪問したばかりにもかかわらず、わずか2ヶ月が過ぎてまだ台湾を訪問していただいたことに感謝したい」とし「台湾と豊前市がますます緊密になるように期待している」とコメントした。

屏東バナナ 九州など西日本の小学校給食に



屏東県のバナナ(写真:屏東県政府)

台湾屏東県で生産されたバナナが日本の九州6県及び山口県の小学校の学校給食に供給される。同県では2月6日、昨年末に就任した周春米県長、潘孟安元県長らが共同でコンテナへの積み込みに立ち会った。

このたび学校給食に屏東バナナが供給されるのは、福岡県、大分県、熊本県、長崎県、宮崎県、鹿児島県の九州6県及び山口県の小学校212校。屏東県政府によると、約16.2トンのバナナが海を越えて2000キロ先の子供たちの給食となる。

潘元県長は、昨年11月26日に投開票された統一地方選の翌日に日本を訪問した。



潘孟安元市長と周春米市長が記者会見に出席(写真:中央社)

台日自治体交流を行った際に、専門学校などを展開する学校法人神戸学園の蔣惠萍理事長と交流した。日本で台日交流に取り組む理事長から、世界で最もおいしい台湾バナナを子供たちに食べる機会をもってもらおうと同時に、台湾の農家を支援したいとの意向が示されたという。

屏東県では県農業処や、株式会社台湾屏東農業国際運銷などが協力し、南榮青果生産合作社の契約農家ら40フィートのコンテナのバナナを手配することに成功した。なお、南榮青果生産合作社の責任者、余致榮さんが手がけたバナナは、東京五輪の選



潘孟安元市長(写真:中央社)

手村にも供給され、日本の基準を満たす品質を確保している。

屏東バナナが子供たちに提供されるまでには、検疫、燻蒸、通関を経て輸送されるが、輸送の際には一般の冷蔵輸送車の5〜10℃とは異なる12℃の適温を保つ必要があるため、この難しい任務を引き受けたのは佐川急便だったという。

屏東県のバナナの作付面積は4025ヘクタールで、台湾最多の生産量を誇る。昨年の輸出量は635トンで、3599万新台幣ドル(約1億5830万日本円)を売り上げた。日本への輸出はうち633トン。

台湾で卵が品薄、農業委員長が陳謝 「鶏卵産業の競争力高める」



陳吉仲委員長(写真:中央社)

寒さや鳥インフルエンザなどの影響により台湾で卵が不足している。台湾行政院農業委員会の陳吉仲委員長は2月21日夜、フェイスブックを更新し、多くの消費者が卵を買えない事態となっていることに陳謝。「全力で鶏卵産業の競争力を高め、安定して消費者の需要を満たす」との方針を示した。

卵不足を巡っては、鴻海精密工業の創業者、郭台銘氏がこの日午前、フェイスブックで「短期間での問題の収束が見通せない」と指摘。「人民が求めている

のは問題を解決する政府であり、問題を説明する政府ではない」と民進党政権を批判していた。

これに対し陳氏は「昨年末に採卵鶏を産む種鶏6万羽を輸入し、現在毎週約49万羽の採卵鶏のひなを養鶏場に提供している」と説明し「卵を十分に供給できるようにする」と強調した。

また国内にある約2200カ所の養鶏場のうち、約1800カ所が天候やウイルスの影響を受けやすい開放鶏舎であるとして、今後は無窓鶏舎などへの転換に期待すると述べた。

その上で、最近3〜4年の国内で必要とされる卵の数は1日当たり2400万個なのに対し、現在の供給量は2260万個だとし、加工用の卵をスーパーや市場に供給するほか、鳥インフルエンザ対策にも取り組み、供給量を正常に戻したいと語った。

行政院の鄭文燦副院長はこの日、台北市で開かれた商業団体主催の夕食会出席前にメディア取材に応じ、さまざまな方法で増産に向けた努力をしているとして、3月初旬には卵不足が緩和されるとの見通しを示した。

白色テロ時期を描く「流麻溝十五號」台湾で話題に



映画のポスト(写真:姚文智 SNS) 台湾の「白色テロ時期(白色恐怖)」における女性の政治犯を扱った実話映画「流麻溝十五號」が2022年の高雄映画フェスティバルで公開され、台湾で話題になっている。

白色テロとは、1947年の「二・二八事件」以降の戒厳令下において、国民党政



白色テロを描く映画「流麻溝十五號」が話題に (YouTube からスクリーンショット)



品が数多く発表されている。本作は曹欽榮の作品「流麻溝十五號: 綠島女生分隊及其他」を映画化したもので、綠島へ連行された年齢も身分も違う3人の女性が、名前を消されて番号に置き換えられた日々を描いたもの。

今回の作品を後押ししたのは、立法委員、行政院新聞局長を歴任した姚文智氏。姚氏は2018年台北市長選に落選した後、政治から引退し「流麻溝十五號」のプロデューサーに就任した。同氏は「この映画を通じて白色テロの歴史を今の世代と次の世代が過去に経験した苦難から、民主主義と自由の価値を理解し、多面的な視点から台湾を理解していただきたい」と映画の役割に期待を寄せている。

なお、タイトルの「流麻溝十五號」は、綠島にある政治犯の収容所の住所のことで、白色テロにおいて政治犯の収容を目的として教育施設と監獄が置かれていた。戒厳令が解除されると、当地に一般観光客が自由に行けるようになり、綠島の観光地として転身した。

品が数多く発表されている。本作は曹欽榮の作品「流麻溝十五號: 綠島女生分隊及其他」を映画化したもので、綠島へ連行された年齢も身分も違う3人の女性が、名前を消されて番号に置き換えられた日々を描いたもの。

今回の作品を後押ししたのは、立法委員、行政院新聞局長を歴任した姚文智氏。姚氏は2018年台北市長選に落選した後、政治から引退し「流麻溝十五號」のプロデューサーに就任した。同氏は「この映画を通じて白色テロの歴史を今の世代と次の世代が過去に経験した苦難から、民主主義と自由の価値を理解し、多面的な視点から台湾を理解していただきたい」と映画の役割に期待を寄せている。

なお、タイトルの「流麻溝十五號」は、綠島にある政治犯の収容所の住所のことで、白色テロにおいて政治犯の収容を目的として教育施設と監獄が置かれていた。戒厳令が解除されると、当地に一般観光客が自由に行けるようになり、綠島の観光地として転身した。

頼副総統、先住民族言語の復活に向けて国民に協力求める



頼副総統が演説(写真:総統府)

頼清徳副総統が2月16日、2月21日の国際母語デーに合わせた活動「先住民族言語の復興授賞式及び発展会議」に出席した。政府は多元的なエスニックグループ政策を主張しており、これからは国家プロジェクトとして言語復興に取り組んでいくとして、国民に対して先住民族言語の復活への協力を呼びかけた。

頼副総統は会場に着くと、母語を紹介するドキュメンタリーフィルム「国際母語デー: vuvuのお話の伝承」を観賞。その後のあいさつでは蔡英文総統に代ってこの日の受賞者23人を祝福し、さらに先住民族言語の復興に取り組む人たちに「最高の敬意」を表した。頼副総統は「これらの人たちは毎日、時間や場所を問わず先住民族言語の復興に全身全



頼副総統と先住民代表(写真:総統府)

霊で取り組み、母親やvuvu(パイワン族の言葉で年配者の意味)の言葉をあらためて家庭内や学校、コミュニティ、さらには教会へと持ち込んでいる」と高く評価した。

頼副総統は「与党のエスニックグループ政策は多元性の尊重を主張している」とし、その成果として政府の認定する先住民族が従来の9民族から16民族に増え、それぞれの言葉が国家言語に加えられたこと、またそうした取り組みが国家プロジェクトとして推進されていることを挙げ、先住民族言語の復興をこれからも推進していくため、みな政府に協力するよう呼びかけた。

その後頼副総統は、先住民族言語の復興に貢献した人たちに賞を授けて表彰した。

台湾ランタンフェス開幕、19日間で過去最多の1200万人超来場、来年は台南で



メインランタン「玉兔壮彩」(写真:交通部観光局) 台北市内で開催された台湾ランタンフェスティバルは2月19日夜、全日程を終えて閉幕した。主催した台湾交通部観光局によると、来場者数は19日間で延べ1256万人に上り過去最多を更新した。来年は台南市で開催される。

旧正月を締めくくると元宵節に合わせて開かれる恒例行事。台北での開催は23年ぶりとなり、2月1日にプレオープン、同5日に正式開幕した。

今年のテーマは「光の台北」。台湾芸術家李明道が作ったメインランタン「玉兔壮彩」は高さ22メートルで、宇宙服を着るうさぎの姿。未来感を溢れるデザインで台



蔣萬安台北市長と黃偉哲台南市長(写真:交通部観光局) 北市の明るい未来を象徴していた。このほか、台北市政府前広場や日本統治時代のたばこ工場をリノベーションした松山文創園区、東区繁華街などを会場に300点以上の作品が台北の夜を彩った。

開幕式に出席した蔡総統は「各都市がそれぞれ独自の歴史と文化でランタン祭りを主催することで、海外の観光客にとって台湾の魅力になっている」とし「台湾は世界からの観光客を歓迎する準備が整っている」と語った。

台湾の他に7カ国と22都市も出展。168ヘクタールに及ぶ展示エリアに内外から



蔡英文総統が開幕式に出席(写真:蔡英文 SNS) 300点以上の作品が展示され、近年台湾に移住して「新住民」と呼ばれる新住民団体の作品も出展していた。台湾に来られない人々に向けたライブ配信も実施した。

閉幕式で挨拶した王國材交通部長は「今年の来場者数が過去最多を記録した」に言及し「同イベントが成功裏に終了したことを示すものだ」と喜びを語った。

観光局によると、メインランタン「玉兔壮彩」は台北市政府に收藏されるという。閉幕式では開催都市のちようちんが台北市の蔣萬安市長から台南市の黃偉哲市長に手渡された。観光局によると、台南での開催は2008年以来となる。

台北国際ブックフェア 6日間で延べ50万人超が来場



蔡英文総統が「台北国際ブックフェア」の開幕式に出席(写真:総統府サイト)

台湾最大級の本の見本市「台北国際ブックフェア」(台北国際書展)が1月31日から2月5日まで台北市内で開催された。主催団体の「台北ブックフェア基金会」によると、来場者数は昨年の約2倍となり、6日間で延べ50万5千人に達したと発表した。

コロナの影響で3年ぶりのリアル開催となったが、規模は例年に比べ縮小された。今年は33カ国からの参加があり、出展した出版社は国内外合わせて470社に上った。商談やイベントも数多く行わ

れ、読書関連のリアルイベントの回数は昨年より62%増えた。

今年のブックフェアのテーマは「読書のマルチバース」(読書の多重宇宙)。初日の開幕式に出席した蔡英文総統は「このテーマは読書が我々にもたらす体験を表すのにぴったり。読書を通じてさまざまな知識を探求することができる。まさに宇宙飛行士が宇宙で天体を探求するようだ」と述べた。

台湾文化部の史哲文化部長は挨拶で「台北ブックフェアが盛大な文化の再会になった。同イベントがコロナ時代後の文化振興のスタートになることを期待している」と述べた。

なお、今年のテーマ国のポーランドについては、蔡総統も史部長も「台湾とポーランドは民主主義の価値観を共有し、両国の交流が深まってきた」と喜んだ。また蔡総統は「ブックフェアを通じて互いの歴史と文学に対する理解をより深め、友好関係をより緊密することができる」と期待感を示した。

西日本台湾学友会が「2023年新年会」を開催



西日本台湾学友会の新年会に集まった人たち(写真:西日本台湾学友会) 九州・山口に住む台湾出身者と台湾を応援する人々の親睦をはかり、台湾人留学生を支援する活動などを行っている西日本台湾学友会(庄野庸雄会長)が1月29日に福岡市の八仙閣で「2023年新年会」を開催し、会員、駐福岡領事館職員、来賓など60人が参加して新年の挨拶を交わし、親睦・交流した。

コロナ禍で様々な催しが中止や延期に追い込まれる中でも、同会は台湾と日本の草の根交流を目指して「タケノコ掘り」などのレクリエーション活動や「地元商店街の活性化イベント」などを続けてきたが、この日は「春節」というタイミングに合わせて会員同士が集まり、情報交換して助け合うという本来の目的達成を目指して開催した。

庄野会長の開会宣言のあと挨拶に立った陳銘俊福岡総領事は「今日は台湾のお正月



でもあり、久しぶりに肩が凝らない母国語で皆さんと交流できて嬉しい」と切り出し、「熊本県に進出するTSMC(台湾積層電路製造)の話題が毎日のように報道されるなど、台湾と九州・山口の関係は今後ますます重要になる」と述べ、両地域の今後の関係について期待を表明した。

次いで乾杯の首領を取った海澤州僑務委員は、医師、大学関係者、日本留学を経た経済人を中心に発足した学友会の成り立ちに触れ、「これだけのメンバーが揃っている台湾出身者の団体は他になく、大いに頼りにしている」と述べた上で、「同会が台湾の人々を団結させ、アジアの国々に対しておかしな動きをしている中国を注視するため中心になって欲しい」と希望を述べた。

このあと、懐かしい台湾料理を楽しみながらの歓談、中華航空とエバグリーン提供

米グラミー賞 2年連続台湾人が受賞



蕭青陽氏がグラミー賞を受賞(写真:中央社)

世界最大の音楽業界祭りと呼ばれる、第65回「グラミー賞」の授賞式が2月5日、米ロサンゼルスで開かれた。台湾のデザイナー蕭青陽さんが最優秀レコーディングパッケージ賞を受賞した。7度目のノミネートにして初受賞。台湾人が同賞を受賞するのは昨年に続き2年連続。

蕭氏は娘の蕭君恬さんを連れて受賞式に出席し「グラミー賞を通じて世界各国の音楽従事者に台湾文化の豊かさを伝えたい」と話した。

現在56歳の蕭氏は音楽業界に携わって40年近くになる。数多くのアルバムパッケージを手掛けており、初めてグラミー賞にノミネートされたのは2005年だった。台湾メディアに対し「初めてこ



今回の受賞作品(写真:中央社)の会場に足を運んでからこの祭典に魅了されたのだ」と心境を明かした。

受賞作品は台湾新北市の依頼により制作した、観光PR動画「淡蘭古道三部曲」のサウンドトラック「Beginningless Beginning」。アルバムは蕭氏と娘が手掛けた。ジャケットデザインは台湾の伝統人形劇「布袋戲」をイメージし、パッケージを開けると紙が何枚も重なった蛇腹カメラのようなデザインが現れる。デザインを通じて、祖先が歩いてきた道や聞いた音を感じさせられる工夫が凝らされている。

蕭氏の受賞を受け、蔡英文総統はSNSで「蕭青陽さんは世界有数のデザイナー。台湾文化を巧みに自分の作品に入れた」と称賛し「芸術家の努力で、台湾音楽の美しさは世界に魅せることができた」とコメントした。



Digest News / February 2023

— 1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります

Feb.1 台南市、抗日武装蜂起の古戦場調査終る 今後関連書籍を出版へ

台南市政府文化局は日本統治時代の1895年に起きた抗日武装蜂起「乙未戦争」に関する市内の古戦場や史跡の調査を終えたと発表した。今後は関連の書籍出版やポッドキャストの番組制作する予定。調査は文化局が台南市文化協会に委託し、塩水や新營、北門、学甲など市内各地で古戦場の実地調査や高齢者へのインタビューを実施した。日本軍は1895年5月に北部の澳底に上陸した後、北部や中部で地元の抗日勢力と激しい戦闘を繰り広げながらも9月初旬に兵力を増強して3方面から台南を

取り囲み、10月初旬には台南の北側を流れる急水溪や曾文溪流域に進軍。清朝末期の軍人、劉永福率いる黒旗軍や地元自衛隊らと交戦した。調査の結果、古戦場跡地や戦死者の遺骨が埋葬された場所には14の廟が建てられ、碑文や横額などを通じて台湾人が直面した運命や最後の抵抗の様子が記されていることが分かったとした。陳修程代理局長は、台南が台湾で最も早い時期に開発された都市であることに触れ「祖先の奮闘の歴史を理解できる」と語った。

Feb.1 台北の高級ホテル、宮崎グルメフェアを開催、和牛など提供

台北市の高級ホテル「リージェント台北(台北晶華酒店)」は2月1日より同28日まで、宮崎産食材を使ったメニューを提供するフェア「宮崎名物豊味祭」を実施した。宮崎県と協力をした。宮崎牛や完熟キンカン「たまたま」、深海魚のメヒカリなどが味わえた。館内の和食店「三福本家」ではキンカンを加えただしを使ったA5ランク宮崎牛のせいろ蒸しや鍋などを楽しめるセットメニューを提供。1階の持ち帰りコーナーでも鍋用の宮崎牛薄切り肉や柚子胡椒、ブ

ラント有機米などを販売する。同ホテルは「宮崎グルメを味わいに来てほしい」とアピールした。

PR記者会見に出席した河野俊誠知事(写真:中央社)

Feb.3 台湾高鉄、「持続可能な企業」ランキングで世界9位

カナダの投資調査会社、コーポレート・ナイフズがまとめた「世界で最も持続可能な企業100社」のランキングが1月18日に公表され、台湾高鉄がアジア太平洋地域ではトップとなる世界9位に選ばれた。同社は「進歩をリードし、より良い生活を実現するプラットフォームになる」との企業目標に引き続き進んでいるとコメントをした。同ランキングは世界経済フォーラム(WEF)年次総会で毎年公表される。高鉄によると、2021年には半導体受託製造世界最大手、台湾積層回路製造(TSMC)が20位に選ばれた。今年には世界6720社が評価され、台湾企業としては高鉄のほか、

自動車メーカー、ジャイアント(巨大機械工業)が51位にランクインしたという。高鉄がランク入りするのは初めてで、持続可能な投資と低炭素化への取り組みで他の鉄道事業者よりも優れた実績を残したことが評価されたとしている。

台湾高鉄、「持続可能な企業」ランキングで世界9位(写真:台湾高鉄)

Feb.4 台南の伝統行事「鹽水蜂炮」が開催

台湾台南市鹽水區で行われる伝統行事「鹽水蜂炮」がこの日より始まった。同市消防局は実施期間に随時火花が撃たれることで見物は大変危険であるため、見物に標準的な服装を紹介し「完全武装で参加しよう」と呼びかけている。台南観光の名物と呼ばれる「鹽水蜂炮」の由来は、西暦1885年に現在の鹽水區における流行病を退治するため、「鹽水武廟」の神像を載せた神輿が街を練り歩くとともに、大量のロケット火花を打たせることで病気を追い出すと言わ

れている。国際メディアからは「世界最高の祭りベスト10」や「世界一番危険な祭り」などに選ばれている。

「鹽水蜂炮」(写真: Taiwan Today)

Feb.8 アテモヤ加工品 PR 富良野産牛乳と組み合わせたアイスも

台湾行政院農業委員会農糧署はこの日、高級フルーツとして知られる「アテモヤ」の加工品をPRする記者会見を台北市内で開いた。北海道富良野市産の牛乳と組み合わせたミルクアイスも開発し、3月上旬に東京で予定されている国際食品・飲料展「フーデックスジャパン」に出展する方針。中国は2021年9月、台湾産のアテモヤやパンレーン(釈迦頭)の輸入を停止。以降、台湾政府は国内の販路拡大や他国への輸出強化を図るため、加工品の開発による海外市場の開拓に尽力している。農糧署の胡忠一署長は「日本向けのミルクアイスは日本に冷たくアテモヤを輸出し、現地で皮や種を取り除いてから富良野市産の牛乳と共に加工している」と説明した。会見には渋谷正文氏(富良野市議)がオンラインで出席。これまで台湾との交流を促進してきた渋谷

氏の働き掛けでミルクアイスの開発につながったという、実店舗での販売以外にネットでの販売も予定しているという。また、国内の大学と提携して開発した炭酸飲料やドライフルーツもお披露目された。台湾で活動する韓国人インフルエンサーがオンライン上で試食。ドライフルーツは「アテモヤそのものの甘さか味かわる」と太鼓判を押した。

アテモヤ加工品PR 富良野産牛乳と組み合わせたアイスも(写真:中央社)

Feb.11 楽天モンキーズ、石垣でロッセと交流戦3年ぶり、ファン歓喜

台湾プロ野球「楽天モンキーズ」と「千葉ロッテマリーンズ」の交流戦が2月11日と12日、沖縄県石垣市で開催された。3年ぶりの実施とあって10日に現地入りした一行は、石垣市民やファンから熱い歓迎を受け、楽天モンキーズを応援しようと京都から駆けつけたファンの姿も見られた。「アジアゲートウェイ交流戦 Power Series 2023 in 石垣島」と題された同試合。楽天モンキーズがラミゴ時代だった2016年から毎年開催されていたが、21年と22年は新型コロナウイルスの影響で行われな

楽天モンキーズ(写真:中央社)

Feb.11 わんこそば全日本大会 台湾人ユーチューバーが個人女性で2位

大きい系ユーチューバーとして活動する台湾人女性の小慧さんがこの日、岩手県花巻市で開催された「第65回わんこそば全日本大会」個人で女性2位に輝いた。技能賞も獲得した。大会終了後に更新したフェイスブックで「史上最高に緊張した」と明かした小慧さん。「見知らぬ地で一人で大会に参加するのは、複雑な気持ちだった。大食い選手になるには十分なストレス耐性が必要」と、今大会で得た学びをつづり「これからも精進して努力し続ける」と意欲を示した。台湾人では2017年にも大食い系ユーチューバーの千千(洪千淑)

わんこそば全日本大会 台湾人ユーチューバー(写真:「小慧就愛吃」より)

Feb.12 アジア室内陸上、林昱堂、男子走り幅跳びV、台湾史上2個目の金

陸上のアジア室内選手権は台湾時間2月12日、カザフスタン・アスタナで男子走り幅跳びが行われ、台湾の林昱堂が8メートル02で優勝し、同大会で台湾史上2個目の金メダルを手にした。林は現地の気温の低さに苦しめられたと吐露。体温はマイナス35度まで下がった、時間をかけてウォームアップしたにもかかわらず、うまく体が温まらなかったという。1回目では感覚がつかめなかったが、徐々に調子が上がり、3回目で8メートル02をマーク。アジア室内陸上 林昱堂(写真:中央社)

アジア室内陸上 林昱堂(写真:中央社)

Feb.12 台湾、生理用品を小中高大で無料配布へ、今秋から

台湾教育部は、夏休み明けに始まる2023学年度から、小中高校・大学で生理用品を無料配布すると発表した。経済的な理由などで生理用品を手に入れない「生理の貧困」の問題に対応するのが狙い。学校での生理用品の配布については、立法院教育文化委員会が昨年11月、教育部に検討に取り掛かるよう求める提案を可決していた。小中高校では、急に必要になった場合

に決められた場所を受け取るようにするほか、貧困家庭の子供に対しては個別に配布する方針。それぞれの学校の事情に応じ、生理用品の実物または引き換え券などを配布するか選択できるようにする。大学については、指定の場所で配布、販売する方式を採用する。教育部は「年齢別に動画教材を制作し、各学校でのジェンダー平等教育や月経教育を徹底していく」としている。

Feb.15 富山県氷見市長が陳高雄市長と面会 教育や文化交流の促進に意欲

富山県氷見市の林正之市長はこの日、高雄市政府を訪問し、陳高雄市長と面会した。双方は教育や文化、観光での交流や協力を促進、推進することで一致した。氷見市は2020年に高雄県鼓山区と友好交流都市協定を締結。陳氏は「日本統治時代に氷見出身の実業家、浅野総一郎が現在の哈瑪星地区の埋め立てに携わり、高雄発展のルーツになった。台湾セメント(台湾水泥)の前身である浅野セメントを立ち上げ、台湾工業の発展にも寄与した」と氷見との結び付きを強調した。また「市としてインターネット上で影響力のある台湾のインフルエンサーや旅行者を氷見に送る支援ができる。現地の特色を高雄市民に伝え、より多くの協力機会を促進したい」と意欲込んだ。林氏は「今年高雄市立歴史博物館と共同で浅野総一郎の生誕175周年を記念する特別展の開催を予定している。夏には中山大学の学生20人を氷見の文化体験に招待する」とし、高雄市民の来訪を呼びかけた。

富山県氷見市長が陳高雄市長と面会(写真:中央社)

Feb.16 日本のバーチャルアイドルの招聘に意欲

高雄市の高雄流行音楽センターは、高速通信規格「5G」を活用したバーチャルコンサートの開催を通してバーチャルアイドルの普及に乗り出している。同センターの「V度嵐代理執行長(CEO)は、年末に開催予定のイベントに日本のバーチャルアイドル1組を招きたい考えを示した。通信大手、中華電信の協力を得て、専用のネットワーク「プライベート5G」を構築し、その応用を推進している同センター。昨年

11月には、歌手の鼓鼓やヒップホップグループ、草屯団仔ら現実のアーティストと、バーチャルアーティストの「輕軌少女隊」や「AMOW」らが共演するイベント「V Future Party」(高流未来派)を開催した。現実とバーチャルを融合させたライブイベントとしては台湾最大規模。同センターによると、チケット3000枚余りが売れ、観客の多くは高校生だったという。

Feb.17 台湾の国家交響楽団、日米で公演へ、蔡總統「世界に台湾の文化力示す」

台湾を代表する国立オーケストラの国家交響楽団(NSO)が今年4月から米国と日本で公演を行う。この日に台北市の總統府で社行会が開かれ、蔡英文總統がエールを送った。蔡氏は「新型コロナウイルスの流行後と世界的な指揮者である準・メルクル氏の音楽監督就任後初の海外公演になる」と指摘。米国ではワシントンのケネディ・センターやニューヨークのリンカーン・センターで公演することに触れ「新たな里程碑を打ち立てた」とし「世界に向けて台湾の文化力を示す」と期待を寄せた。また「NSOは過去約30年にわたって世界各地で公演を行い、台湾の国際的な知名度

を向上させただけでなく、国内でも音楽ホールに足を運ぶブームをつくった」として感謝の意を示した。NSOの日本公演は5月6日に兵庫県立芸術文化センター、同8日に東京オペラシティで行われる予定。

台湾の国家交響楽団(写真:中央社)

Feb.19 台湾女子サッカー、パラグアイに敗れ、W杯に入れず

サッカーの台湾女子代表はこの日、大陸間プレーオフにパラグアイと試合を行い、PK戦に2-4で敗れ、念願の2023年ワールドカップの本大会出場を叶わなかった。試合では頼麗琴と蘇芸芸の得点で2-0をリードしたものの、パラグアイに2分間以内2ゴールを奪われ引き分けに。試合終了前に台湾はPKを得たが、エースの包欣文はチャンスを逃した。PK戦では頼麗琴、李綺琴が得点したが、パラグアイに勝利を許した。顔土訓監督は試合後「最後まで思ったままに良いプレーしてくれた。次回のW杯の本大会出場を目標として頑

張り続けたい」と語った。中華サッカー協会のSNSでは試合後、選手を応援するメッセージが殺到している。

合宿訓練中の台湾女子代表(写真: 中華民國足球協會 CTFA)

Feb.21 白沙屯の媽祖巡礼、拱天宮に戻る

苗栗県通霄鎮白沙屯の拱天宮が行う媽祖巡礼の一行が2月20日午後、8泊9日間の旅を終えて無事帰郷した。拱天宮の周辺には大勢の信者が集まり、媽祖の神像を載せた神輿を「進囉!進囉!」の合いの手を入れながら出迎えた。また、用意した食事などで「香丁脚」と呼ばれる媽祖巡礼の参加者たちを労った。拱天宮では苗栗県の鍾東錦県長などが神輿を出迎え、県民の無病息災を祈った。白沙屯の媽祖巡礼は200年近くの歴史を持つ。苗栗、台中、彰化、雲林の4つの県と市をまたぐイベントで、往復約400キロメートルの距離を、神輿を担いだ一行が徒歩で進む。その最大の特徴は決まったルートを持たないこと。すべ

て媽祖が導く方向に向かって進む。2008年に苗栗県の「無形文化遺産」に指定され、その後、文化部より「国家重要民俗無形遺産」の指定を受けた。2013年には内政部の「台湾宗教百景」の一つに選ばれるなど台湾を代表する宗教行事である。

白沙屯の媽祖巡礼(写真: Taiwan Today)

Feb.24 「九份紅燈籠祭」が初開催、日本観光客を期待

かつて金鉱として栄え、現在は観光地として人気の山あいの街「新北市瑞芳区九份」で2月24日より3月26日までの期間、「九份紅燈籠祭」が行われる。コロナ後の観光振興と誘客促進のために初めて企画したイベントで、五福坑公園や金山岩などのスポットに、ちょうちんを使ったフォトジェニックなオブジェを設置するほか、毎週土日午後6時からは夜の九份を歩くガイド付き街歩きイベントを実施する。新北市観光旅行局長楊宗環は「九份はジブリの名作『千と千尋の神隠し』が描いた街とそっ

くり」と述べ、日本観光客の誘致に期待を寄せている。

「九份紅燈籠祭」が初開催(写真: Taiwan Today)

1年間の台湾インターンシップ生受入企業募集中

グローバル化に対応した台湾人の人材を活用しませんか? ※社宅など不動産の協力が必要な場合、バックアップさせていただきます。

近年日本ではインバウンド事業が盛んとなり、グローバル化により外国人材の需要が求められています。台湾には、将来性ある優秀な台湾学生が多く、その人材を活用する事で、グローバル化する日本社会に対応する事ができます。

臺灣新聞社では、台湾のインターンシップ生を必要とする企業様を募集し、グローバル人材の活用をサポートします。契約期限は1年間ですが、その後正社員雇用も可能です。詳細は下記までお問い合わせ下さい。

臺灣新聞 お問い合わせ先
 TAIWAN NEWS ◆ 東京発行 ◆ 03-5917-0045 ◆ 03-5917-0047 ◆ info@taiwannews.jp
 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4

台湾新聞

《台湾新聞》為民營媒體、非政府發行刊物、以中立立場報導所有台灣和日本最新資訊。所有新聞報導和新聞照片、非本公司同意、嚴禁轉載刊登。《台灣新聞》同時提供報導資料銷售服務、如個人、團體有需要、敬請多多利用並洽《台灣新聞》。此外、個人、僑社團體或企業有採訪需求、活動企劃、平面設計和廣告刊登等媒體服務、歡迎直接洽詢《台灣新聞》。

「台湾新聞」は民間企業運営による媒体です。政府の刊行物ではありません。あくまでも中立の立場より、台湾と日本の各種の最新情報を報道しています。本紙に掲載しているすべての報道内容及び写真は、当社の承諾を得ない転載などは禁止します。一方、台湾新聞は報道資料の販売などのサービスを提供しています。必要な個人及び企業、団体の皆様は当社へお問合せください。また、イベント企画、デザイン、レイアウト、広告掲載等のご依頼がございましたら、ぜひ当社にお問合せください。「台湾新聞」社は以下の有料サービスも提供しております。ご利用ください。

《台湾新聞》提供以下付費服務:

- 企業廣告配合、僑社活動採訪
- 僑社團體網路部落格設計(包含台灣新聞採訪報導使用權費用)
- 採訪照片提供
- 企業網站設計服務
- 企業廣告、華僑會社イベント取材
- 華僑會社団体インターネットブログ設計(台灣新聞取材報道、使用費用權を含む)
- 取材写真提供
- 企業ホームページ設計サービス

欲合作企業、僑團請逕洽《台灣新聞》
03-5917-0045或info@taiwannews.jp

記者随想 何?昔の台湾の「夫婦同姓」はこうだった?



▼昔の台湾の夫婦同姓は「冠夫姓」だった(写真:中央社)

皆さん、こんにちは。最近インターネットで日本の番組を観たところ、ある女性の紹介には「旧姓」が付いていることに興味を感じました。調べてみると、日本最高裁は2021年6月、日本法律による「夫婦同姓」の規定を2015年の裁判から再び「合憲」とする判断を示しました。

日本人同士が結婚する場合は、夫婦はどちらの姓を名乗るか選べなければいけません。外国人と結婚すると改めて姓を変更する必要はありませんが、学生時代の先生が外国人の夫を持つにも関わらず「家族と違う姓になるとちょっと悔しい」ということで、自らの名前に夫の姓を入れました。もちろん、夫婦は同姓すべきかについて、それぞれの思いがありますので、ここでは割愛させていただきます。

現在の台湾は、原則として「夫婦別姓」を採用しています。例えば私の両親

が結婚しても、自分の姓を保ってきました。今の台湾人にとって、結婚後もそれぞれの姓のままにするのは、もはや常識となっていますが、昔の台湾は「夫婦同姓」の制度でした。ですが、台湾と日本の「夫婦同姓」とは全く別のものです。

日本の「夫婦同姓」を例にすると、「佐藤」さんと「田中」さんが結婚する場合は、夫婦ともに姓を佐藤にするか、田中にするかという選択肢になります。台湾の「夫婦同姓」というのは、妻の名前に夫の姓を付ける、いわゆる「冠夫姓」です。例えば、台湾の元総統・蒋介石氏の妻・蔣宋美齡氏は、元々姓が宋で、名が美齡としていましたが、蔣氏との結婚により姓が蔣宋に変わりました。夫である蒋介石は名前を変える必要がなく、妻の蔣宋美齡だけ、名前を変えなければなりません。

なぜ、台湾の「夫婦同姓」はこういう形になったのか。調べてみると、中華圏では西暦300年頃から、結婚した女性に夫の姓で「〇〇夫人」と呼ぶことになり、1929年中華民国国民政府が民法に「妻は本姓の前に夫の姓を入れ、入婿は本姓の前に妻の姓を入れる。但し、当事者双方が別の方法を選択する場合は限らない」と初めて明確な規定を作りました。すると、私の伯父さんと伯母さんが結婚して以降、伯母さんの名前に伯父さ

んの姓が入るようになりました。時が流れ、台湾では「男女平等」の観念が徐々に普及してきました。女性にとっては、結婚を通じて自らの姓を失うことが納得できなくなります。したがって、法律が修正されなくても、但書きを選んで「夫婦別姓」にするカップルが著しく増えてきました。

台湾政府はこの状況を踏まえ、1998年に民法改訂を行い「夫婦は各自の姓にする。但し、書面で本姓の前に相手の姓を名乗ることを記すに限り、本条を適用しない」としました。こうして台湾では「夫婦別姓」の道を歩み始めました。

一方、「夫婦別姓」を選んだ台湾では新たな風が吹きました。結婚した女性の呼び方はどうなるか。結婚した女性に夫の姓で「〇〇夫人」を呼ぶという状況に対し「結婚しても自分の姓で『〇〇さん』と呼ばれたい」という女性が増えってきました。これから台湾女性の呼び方はどうなるか。これはまた別の議論になりますので、ここでは割愛させていただきます。

私個人としては、台湾で引き起こした女性の地位上昇について、とても良いことと感じています。男女の間では生理的な差異があっても、同じひとりの人間であることは変わりません。お互い尊重し合い、理解し合うことが重要です。

文:ワンワン

日本の旅行業者が台湾の教育旅行受け入れ環境視察 観光局は学生の交流再開に期待

日本人の来台旅行者は2019年に過去最高の延べ217万人近くを記録、このうち延べ6万人近い旅行者は修学旅行など「教育旅行」が目的で、台湾は日本の海外教育旅行にとっての大きな渡航先となっている。

一方、交通部観光局も教育旅行を台日観光交流の重点項目と位置付けている。観光局は「教育旅行が日本の学生たちに台湾の学生たちと交流し、台湾の人情味ならびに素養のある人たちと触れ合う機会をもたらすことや、日本に帰国後、台湾観光を広める代弁者になってくれる」と期待している。

グローバル化の動きを受け、各国では学生たちの「海外教育旅行」ブームがますます高まっており、こうした旅行は現在、全

世界の旅行業者にとっても重要なビジネスとなっている。特に日本では学生たちの国際観を育むため、長年海外修学旅行の制度を推進して来た。日本の教育旅行は渡航先を一度決めると、その後2、3年は同じ場所に行くことが多く、特別なケース以外めったに変更しない。

日本の旅行業界は各国のポストコロナ時代における旅行者受け入れ環境と体制の変化に関心を持っており、JTBでは昨年10月13日に台湾が入国制限を緩和すると、12月16日から20日にかけて日本各地の教育旅行担当者による視察旅行を実施、安心・安全な教育旅行を実現するための受け入れ環境を实地で確認させた。スタッフらはこれにより「台湾教育旅行

に対する自信を深め、日本の各学校が教育旅行先に台湾を選ぶよう働きかけられるようになっていく。

日本旅行業協会(JATA)は「2022年台日観光サミット」で「台日間の旅行者数を回復させるには教育旅行の推進が不可欠だ」と主張。この提案に応じ、台湾交通部観光局は今年の「台湾ランタンフェスティバル」の開催期間中、日本の各旅行会社の教育旅行担当者、日本修学旅行協会、全国修学旅行研究協会との関係者で組織された「教育旅行部会」のメンバー15人を台湾での視察研修旅行に招いた。

観光局はJATAの「教育旅行部会」の来訪を歓迎すると共に、一行が台湾各地の現状を把握した上で、日本の保護者と学校長らに対し、台湾における教育旅行受け入れ環境の回復を促すよう要請、そして日本の学校が安全・安心な教育旅行先として台湾を選択してくれることを期待した。

てくてく台湾旅(86)

松田義人(deco) / 編集者・ライター

「台湾ウルトラ連絡会」主催の忘年会がアツすぎた件

▼総勢50名の「台湾ウルトラ忘年会2022」参加者の皆さんでパチリ



「ディープ台湾」の重鎮 平野久美子さんと片倉佳史さんも参加した忘年会

前号のこのコーナーで、「台湾ブーム以降、かえってディープな情報を知る機会が減った」といった話を書きました。確かにグルメ、ファッション、お買い物などの「台湾観光情報」は多く得られるようになったものの、「台湾の歴史」について得る機会が、個人的には、逆に限定されたように感じていました。

僕自身の編集者・ライターという職業柄、出版社に「深い台湾をまとめる本があると良いと思うのですが」と提案する機会が時々あります。しかし、当の出版社側は「いやいや。かわいい台湾の雑貨をまとめた本のほうが良いと思う。そうじゃないと売れないから出せない」という意見が大半です。

確かに本も「商品」として考えれば、「ニーズが多いほうが良い」のは当然です。しかし、台湾ブームになったことで、どこか「台湾・軽んじられてる感」も否むことができず、ムッとする機会が増えたのも正直なところでした。

そんな中なのですが、昨年末、この連載でもたびたびご紹介した熱烈台湾ファンの方より「面白そうな忘年会があるのでは、一緒にどうですか?」とお誘いを受けました。「台湾ウルトラ連絡会」という有志団体による忘年会で、その名は「日台ウルトラ忘年会2022」。食べ飲み放題に加え、ジャーナリストの平野久美子さん、台湾ライターの片倉佳史さんの講演もあると言います。

平野さんの本は日頃から「台湾の教科書」として読んでおり、また、片倉さんはこのコーナーでもたびたび紹介した通り、僕が本格的に台湾にハマるきっかけを作ってくれた名著揃いの方。さらに、僕が本を出すたびに片倉さん夫妻は、いつも応援してあちこちで紹介してくださったりと感謝しかない一方、10年ほど生でご挨拶させてい

ただけておりませんでした。「これは行くしかないぞ!」と、会場となった東京・池袋の「YRホール」へと向かいました。

小学生から湾生の方までもが、それぞれの「台湾への想い」を共有

生の方々まで実に広い年齢層の方々が集っておられました。参加人数約50名。また、日本の民間団体「台湾を応援する会」のキャラクター・タイワンダーカいり、五島章太郎さんによるフルート演奏が行われていたり、すごく楽しい雰囲気です。

主宰の鈴木トシさんの挨拶のもと、前半はまず平野さんの講演から始まりました。屏東のディープエリアに関するお話でしたが、とても気さくでわかりやすくその魅力を紹介してくださいました。平野さんの「マニャック屏東3択クイズコーナー」では、僕が優勝し、賞品の貴重な包丁をいただきました(料理狂い中なので、これも本当に嬉しかった!)

続いて湾生の方、今回の忘年会において商品を出店した方(ま波さん)の挨拶などがあり、来場者全員で乾杯! となりました。しばしば多くの来場者の方々にご挨拶させていただき、談笑・ご交流させていただきました。はからずも、かつて僕が中文を習っていた林虹英老師との10年ぶりの再会や、「埼玉台湾料理教室」でお世話になった紀秋美さんとの再会もありました。

この談笑の途中、片倉さんによる台湾旅行における最新情報を伝える講演もあり、これがまた「コロナ禍以降の台湾事情」がよくわかる貴重な話でした。

ディープな会でありながらも、終始和やかで大盛りあがり。「日台ウルトラ忘年会2022」でしたが、最終的には毎度お馴染みの混戦となってしまい、「ただ楽しい」という感じで(汗)。

しかし、こういった深くありながらも、和やかな空気してくれたのは、他ならぬ主宰の鈴木トシさんだからだとも思いました。「台湾ブーム以降、かえってディープな情報を知る機会が減った」と思っていた自分でしたが、SNSなどを駆使してよく調べていけば、こんなに楽しい有志の会、勉強会、講演会もあります。同時に台湾ブームとはまた違う目線で、台湾への深く熱い思いを持つ人たちが今もずっといることがわかり、高揚するような楽しい時間を過ごさせていただきました。

日本居民登記制度和印章證明



日本法律停・看・聴

【本專欄內容由黑澤事務所提供】

這次就為大家簡單介紹一下不動產登記所需的住民票和印章證明。

在日本進行不動產登記時，必須使用的檔是公共機構發行的住民票和印章證明。不動產登記權利人必須提交住民票。住民票上列出的權利人的地址和姓名將記錄在房地產登記簿(描述房地產及其所有者的官方文件)中。並且有不動產登記義務的，必須提交印章證明。房地產登記負責人必須在登記時在文件上加蓋登記印章。印章證明書是證明文件上顯示的印章已經註冊的文件。文件上印有註冊印章的印記、註冊人的姓名、出生日期、性別、地址、簽發日期和市町村長的姓名。在實際登記時，會以「登記產權證

(登記識別信息)、印章證明書、登記印章」三點作為判斷義務人身份的依據。但居民登記制度和印章證明是日本獨有的，台灣和韓國是唯一像日本一樣由公共機構發行住民票和印章證明的國家。

台灣人在日本登記不動產時，權利人可以通過在台灣戶籍簿(其中列出權利人的地址、姓名和出生日期)中添加日文翻譯，在台灣地址進行登記。此外，義務人還需要台灣印鑑證明書、翻譯件和註冊印章。因此，可以說台灣人在日本辦理不動產登記手續時準備所需文件的難度並不高。

那麼問題來了，沒有居民登記制度和印章證明書的居住在海外的外國人在日本買賣不動產需要什麼樣的證件呢?結論是需要一份

宣誓書。在公證人在場的情況下，本人寫下自己的住址、姓名、出生日期、簽名等，經過公證人認證的宣誓書成為代替住民票和印章證明書的文件。

日本的不動產登記制度(不動產登記法)是在住民登記制度、戶籍制度、印章登記制度等日本特有製度的前提下建立和發展起來的，並沒有考慮到海外在在的外國人，實際上此類情況也不多。但是，近年來參與登記的居住在海外的外國人大幅增加，因此在必要的資料、內容確認、溝通等方面需要格外注意。

最後，關於日本的不動產登記制度，如果還有疑問請聯繫我們。

本文作者: 吉田浩之 黑澤事務所所長

相續・贈与・登記・國際稅務

黒澤合同事務所グループ

1972年創業

【司法書士】 不動産登記、会社登記	【土地家屋調査士】 房屋新建・拆除、土地分割・合併、測量全般	【公認会計士】 事業計画・股價估算、向外資企業提供各項、服務的國際業務
-----------------------------	--	---

人員招聘(台灣人歡迎)※詳情見下文

東京都中野区中野4-4-11
 会長 黒澤 功記
 社長 黒澤 功栄

kurosawa@kurosawa.gr.jp
 https://www.kurosawa.gr.jp
 大代表: 03-3388-9638
 中文服務專線: 03-3388-2520 (程)

無量壽佛 2023年【癸卯年】

歡迎安奉太歲燈・光明燈

每月農曆初一、十五日犒軍敬拜(上午11:00)

本宮備有接送車輛，有需要者，請在前一天事先聯絡。JR成田空港駅第二航廈出口35号對面

宗教法人 日本大道院純陽宮

〒289-0216千葉県香取郡神崎町植房950-1
 TEL:0478-72-1068或1899 FAX:0478-72-1089
 董事長 玄駿 執行董事長 玄胡明信



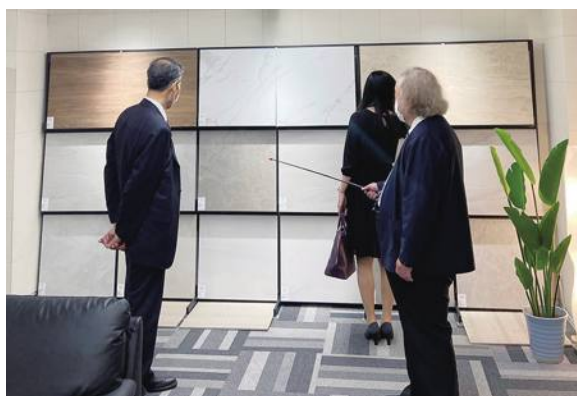
- 交通アクセス
- ・JR成田線「下総神崎駅」からタクシー5分
 - ・東関東自動車道「大柴インター」→国道51号成田方面二つ目信号右折神崎方面→県道110号→「純陽宮看板」左折
 - ・国道356号→信号「神崎大橋」より旧国道356号へ→信号「郡駐在所横」右折→「純陽宮看板」右折



コロナ感染拡大・紛争に伴う市場経済リスクを回避 ～台湾タイル 大量に日本へ上陸



台湾鶯歌工場生産ライン(SACMI社製プレス機)



台北駐大阪経済文化辦事處 向處長(左)、楊秘書(中央) 株式会社ユニオンアートジャパンコーポレーション ショールーム



台湾鶯歌工場生産ライン(TECNO FERRARI社製搬送ライン)



(株)ユニオンアートジャパンコーポレーション(日本聯合設計株式会社)本社ビル

自身で会社を設立し、現在に至るまで数十年に渡って建材タイルをデザイン、開発してきた(株)ユニオンアートジャパンコーポレーション(日本聯合設計株式会社)、代表取締役社長の廣川啓智氏。建材タイルを中心に、会社のこれまでの経緯、現在の事業内容と今後の展望について取材した。

近年の新型コロナウイルス感染拡大、及びウクライナ情勢の緊迫化に伴い資源価格の高騰、並びに為替による原材料価格の上昇など、市場経済はこれまでにない危機に襲われている。世界的に高インフレが観測される中で、日本経済も大きな影響を受けており、国内外で経済情勢が不安定となっている。

「弊社としては、仕入れ先を分散して安定的なタイル生産、輸入が必要であると考え、約7年前からベトナム、マレーシア、台湾とアジア圏全域でタイル製造が行える信頼できる工場を探してまいりました。

私自身台湾の出身であり台湾・日本に貢献したいという思いの元、総合力の高い台湾企業を選定致しました。2000年から2020年にかけて、中国は飛躍的に経済発展を遂げました。一方で、中国では人件費や物価が高騰し、さらにコロナ隔離やロックダウンの影響を受けて更なるコストリスクが内在しております。もはや中国は世界の工場ではありません。そのような背景を踏まえて、中国から台湾への生産移管をすべく、台湾の鶯歌にある企業と共に数多くの努力と苦勞を重ねてまいりました。数十回に渡る台湾企業とのオンライン会議を踏まえて、サンプルのやり取りを重ねたのち、ようやく昨年より本格的に日本市場向けの出荷を開始することが出来ました。当企業では約5年前にイタリア最大の設備メーカーであるSACMI社の最新式設備を導入しております。また、デザイン・釉薬はイタリアから直輸入しておりますので、イタリア製タイルと遜色ない仕上がりとなっております。複数サイズラインナップを有しておりますので、住宅並びに非住宅(商業施設・店舗)で幅広く活用出来るものと考えており、日本市場に複数商品を投入すべく戦略的に拡販してまいります。」(廣川氏)。



台北駐大阪経済文化辦事處 向處長(左)、楊秘書(右) 本社前

「Design (デザイン)、Quality (品質)、Price (価格)」

この3つがそろって初めて、価値のある商品と考えます。」(廣川氏)。

国内のハウスメーカーと共同開発したタイルは、デザイン・色・質感の全てにおいて、お客様のニーズに沿った品質で製造・販売。これまで日本の建築業界から高い評価を得て広く使用されている。

「タイルの本場であるイタリアのデザインと、和紙や漆などの日本の伝統文化の融合を実現し、弊社にしか実現できないオリジナルタイルの製造もできてきました。現在、提携工場の主な拠点は台湾・中国であり、今後はアジア全域を視野に入れて準備を進めております。工場での生産管理から日本国内への輸入まで、すべて一貫で行うことにより、高品質でハイレベルなデザインの商品を、納得の価格にてご提供いたします。」(廣川氏)。

建材の中でもタイルは、日本に於いては玄関等の最初に人の目が触れる場所で使用される重要な建材である。同社では日本の各種建築に合致したサイズ展開をし、日本国内の大手住宅メーカー各社に採用されている。

「弊社がタイルを供給し、国内にある積水化学の工場でのこのタイルとユニット部のプラスチックとを結合させる事でユニットタイルの『クレガーレ』が生産されています。このユニットタイルは、ユニット部には雨が降っても水切りが可能な設計がされており、大手住宅メーカー各社のバルコニーやベランダで使用されております。タイル部分の生産については、デザインを(株)ユニオンアートジャパンコーポレーション(日本聯合設計株式会社)が担当し、台湾企業と手を組んで、年間数百万コンテナ・年間数百万ドルのペースで輸入をしております。最初は少量での生産からスタートし、今では国内大手ハウスメーカー10社に採用される程の商品にまで成長しております。」(廣川氏)。

同商品は発売以来、一貫して高品質を維持しており、良品率は99.5%以上の数値を記録。バルコニー向けタイル『クレガーレ』(150角

台湾鶯歌工場生産ライン(TECNO FERRARI社製搬送ライン) /RIENA・VALUE)は2003年に販売開始されてから現在に至るまで、累計販売枚数は1億5千万枚を突破。安定の品質と高いクオリティを保ち続ける『クレガーレ』は、今なおハウスメーカー様に採用され、ロングセラー商品として多くの施主様に愛され続けている。

また、積水ハウスの最先端・最高級の注文住宅であるシャーマンズで採用されているタイルは、(株)ユニオンアートジャパンコーポレーション(日本聯合設計株式会社)が長年のデザインの経験を活かして開発した商品が使用されており、主な用途としては外庭やエントランスである。

「タイルは工場にて人工的に作られる為、山を切り開いて削り出される天然石とは異なり、自然環境への負荷が非常に少ない事がポイントとなります。弊社の石目調タイルは天然石と遜色のない意匠であり、同時にプレスによる立体成型を行っている為、肉眼での両者の判別は非常に困難な水準にまで既に達しております。環境保護の観点からもタイルは非常に重要な部材です。」(廣川氏)。

台湾企業とタイアップし、最新のイタリア製インジェクションプリンター、大型プレス等の設備を導入し、あらゆるサイズのタイルを市場に投入していく準備を進めている。

「また、昨今台湾から中国への貿易規制が拡大されていると聞いております。弊社は台湾と世界の架け橋となるべく、まずは弊社オリジナル商品の日本向け和風タイルの研究開発に取り組んでおります。世界に展開している日本食レストランなどで幅広く受け入れられるような和風タイルの販売を目指して、全力を挙げて取り組んでまいります。」(廣川氏)。

(株)ユニオンアートジャパンコーポレーション (日本聯合設計株式会社) 代表取締役社長 廣川啓智



台北市生まれ。台湾芸術大学を卒業後、大阪芸術大学へ留学。卒業後に、日本で起業し、デザインを中心に様々な事業を展開し、成功をおさめる。現在、日台商工交流会会長も務められ、日台間の企業交流を推し進めている。また、発展途上国に住む人々や日本及び台湾の貧困家庭、孤児院に日本製毛布を贈る活動も毎年行なっておられ、社会への奉仕も大事な仕事の一つとされている。

台湾独立建国聯盟日本本部が「時局講演会」開催



台湾独立建国聯盟が「時局講演会」を開催

台湾の独立を目指す「台湾独立建国聯盟日本本部」は2月26日、東京都内で「台湾の現状と展望」と題する時局講演会を開いた。講演者は同聯盟員の林省吾氏、同聯盟日本本部委員長の林建良氏の2人。両氏は日本人向けに、2024年の台湾総統選挙及び台湾を取り巻く安全保障環境などについて熱弁をふるった。講演後は質疑応答に応じていた。開催は4年ぶりだった。

講演者はまず、昨年の統一地方選で民進党が大敗した原因を、蔡英文支持派と反対派の間による主導権を巡る「内輪もめ」と断じた。加えて民進党の支持が「低下したわけではない」と強調した。その後、蔡総統は大敗の責任をとって党主席を辞任し、頼清徳副総統が党主席に就いた。同党の総統選の公認候補は頼副総統が有力となり「党員投票を経て4月には正式に決定する」などの説明もあった。

また、国民党は複数の実力者が公認候補の座を争っており「今のところ一本化できていない。第2野党の台湾民衆党の柯文哲主席も総統選出馬に強い意欲を示している」と論じた。

林建良氏はこうした状況を踏まえ「民進党は統一地方選で敗れたとはいえ、得票率を得ており、やはり大きな流れが民進党にきている。次の総統選では前回のような大差での勝利は望めないものの、民進党優勢は動かない」と持論を述べた。また、会場内から「日本政府に望むことは」との質問に対し「日本が守ってくれるという期待は台湾市民には大きい。台湾は対中国の最前線に立ち、日本のシーレーンを守っている。日台は互いに守り守られる関係にある」と述べた。さらに「日本と安全保障の話合いを強化したいが、日本側に台湾と政府間の協議を行う法的根拠がない。今の日本は台湾の存在が法的に認められていない。人がいても戸籍がないようなものだ」と論じ、日本政府に台湾関連の法令を整備するよう強く求めた。

Information

3/2 部議員・金融監督委員会副委員長によるセミナー
都市センターホテル
場所: 東京都千代田区平河町2-4-13 階コスモスホール1
時間: 14:00~16:00(会場受付は13:30~となります)
主催: 日本台湾交流協会
定員: 80人 | 費用: 無料

3/4「台湾祭 in 埼玉 FUJIMI 2023」
ららぽーと富士見
場所: 埼玉県富士見市山室1-1313
時間: [平日]11:00~20:00、[土日祝]11:00~21:00
費用: 無料

3/9「漫画の絆 台日色紙展」
紀伊國屋書店新宿本店
場所: 東京都新宿区新宿3丁目17-7
営業時間: 10:30-20:30
主催: 台湾文化センター
展開期間: 2023年3月9日(木)-3月19日(日)
展開場所: 1階催事スペース「THE ENTRANCE」



摩訶般若波羅蜜多心經

觀自在菩薩。行深般若波羅蜜多時。照見五蘊皆空。度一切苦厄。舍利子。色不異空。空不異色。色即是空。空即是色。受想行識。亦復如是。舍利子。是諸法空相。不生不滅。不垢不淨。不增不減。是故空中無色。無受想行識。無眼耳鼻舌身意。無色身香味觸法。無眼界。乃至無意識界。無無明。亦無無明盡。乃至無老死。亦無老死盡。無苦集滅道。無智亦無得。以無所得故。菩提薩埵。依般若波羅蜜多故。心無罣礙。無罣礙故。無有恐怖。遠離顛倒夢想。究竟涅槃。三世諸佛。依般若波羅蜜多故。得阿耨多羅三藐三菩提。故知般若波羅蜜多。是大神咒。是大明咒。是無上咒。是無等等咒。能除一切苦。真實不虛。故說般若波羅蜜多咒。即說咒曰。揭諦揭諦。波羅揭諦。波羅揭諦。菩提薩埵。菩提薩埵。

台湾人開的美髮室

- 整髮 ブロー 1,000 円
- 洗+吹髪 シャンプー+ブロー 1,800 円
- 剪髪 カット 2,600 円
- 染髪 カラー 6,000 円
- 調色 メッシュ 6,000 円
- 燙髪 パーマ 6,000 円

※長髪染、染、調色追加1000円
ロングヘアの場合はパーマとカラーとメッシュが千円を追加します。

千晶 Hair Salon

営業時間 10:00-19:00 電話予約制 090-3090-2988
東京都新宿区歌舞伎町2-45-5 新宿永谷ビル202室(東田 晶)

碧鳳水元宮

本宮宗旨、本宮の趣旨は、祈福消災、厄難を払い除け、祝福をする。指點迷津、迷津の指點(おまじり)も、批八字、祭改、四柱推命、厄祓い、心靈改革、心の改め、不欺不騙、欺くことなく、不驕不傲、傲慢せず、不遜で、正義取道、正義が導き、方為正道。正しい道である。宮主 羅祝英

火曜日 定休日

TEL: 0426(67)7867 FAX: 0426(67)7868
〒193-0834 東京都八王子市東浅川町537番52

世界仏教教皇 H.H. ドルジェチャン仏三世 片手で437.2ポンドの金剛杵を持ち上げる



世界仏教教皇H.H. ドルジェチャン仏三世片手で437.2ポンドの金剛杵を持ち上げる (Rambo Tsemang 撮影)



3名のアメリカ人の力の強者が金剛杵持ち上げの試験に参加 (Rambo Tsemang 撮影)



2020年2月9日、H.H. ドルジェチャン仏三世は434.28ポンドの鎮殿金剛杵を聖座金階の台から持ち上げて、「拿杵上座」の試験法会を開始させた (Rambo Tsemang 撮影)

(ロサンゼルス発) 2021年12月23日、アメリカ・ロサンゼルス聖蹟寺大雄宝殿において、かつてない奇蹟が起きた。世界仏教教皇H.H.ドルジェチャン仏三世が、数多の弟子と信者の見守る中、なんと片手の四本の指先で重さ437.2ポンドの巨大金剛杵を引っかけて、13.47秒持ち上げ、唯一無二の真の仏陀としての金剛神聖体質神聖力を顕したのである。これによりH.H.ドルジェチャン仏三世は仏教史の中で、誰も超越し得ない神聖体の最高峰に到ったのである。また、この事実によって仏法は実証的科学的1つであるとも説明でき、仏教で述べられている聖者の真贋や、彼らの聖成就の大小多寡は、仏門の「拿杵上座(杵を持って上座に上がる)」といった仏法を通して、人々の実際の検証に公開され得るものとなったのである。

今回世界仏教総本部によって行われた「拿杵上座」の法会で、力の強者のアメリカ人3名を招き、聖蹟寺大雄宝殿の中央部に設置された3つの杵、それらの最も小型の200ポンドにいかない孺子金剛杵、中型の200ポンド超の法門金剛杵、それと世界に一つしか無い巨大金剛杵に挑戦してもらった。この巨大な杵がH.H.ドルジェチャン仏三世が2020年2月9日の「拿杵上座」試験の時に、試験の主催者側の問題を解決するために、聖座金階の台から片手で持ち上げ、その重さが59段を超える杵なのです。

本体の両端にあるボルトが変えられたため、重量は本来の434.8ポンドから437.2ポンドと、2.4ポンド増えた。

仏教伝承の法規によると、「拿杵上座」時には必ず片手で金剛杵を使って杵を持ち上げる必要がある。金剛杵の持ち方には2種類あり、1つ目は5本の指で力を合わせて杵を持ち上げる方法、もう一つの方法は、親指を使うことが出来ず、杵を引っかけて4本の指しか使うことは出来ない。2つ目の方法は親指が使えず、5本指を使った方法よりも難易度が高くなっているため、4本指で金剛杵を持ち上げて、1秒維持する毎に段位もそれに比例するよう高くしてある。片手で持った金剛杵で金剛杵を7秒以上持ち上げ続けることこそが、正当なる仏教の拿杵上座の試験方法となっている。これは一般的なスポーツのウエイトリフティングよりも、何倍も難しい。

力自慢の3名のうち、Joshua Yanceyは片手で金剛杵を用い、一番小さな孺子金剛杵を8.66秒間持ち上げた。2回目に4本指で試したときには孺子金剛杵を5.44秒間持ち上げた。世界的な力自慢の水準を示しただけではなく、彼自身の康体士段位を超える結果であった。しかしJoshua Yanceyが続けて中型の法門金剛杵と、仏陀金剛杵を持ち上げようとした時には、渾身の力をふり絞ったにもかかわらず、この2つの杵は微動にもせず、失敗に終わった。その他の2名の

力自慢であるDaniel SimonとTrent Millerは、同じように3つの金剛杵に対し渾身の力を振ったが、一番小さな孺子金剛杵を持ち上げることも叶わなかった。2人も連続で失敗してしまい、あきらめるほかなかったのである。

法会が円満に終わられるように、H.H.ドルジェチャン仏三世が聖蹟寺大雄宝殿に至り、南無釈迦牟尼仏像に向かってお祈りを捧げた後、金剛杵を手にして仏陀金剛杵に向かい、両足をしっかりと地につけ、右袖をまくりあげ、その場の固唾を呑む何百もの眼差しに見守られながら、片手の4本指で金剛杵を使い、約437.2ポンドの宝殿に鎮座する仏陀金剛杵を13.47秒間も持ち上げたのである。4本指で持ち上げたため、本来の59段に滞空時の秒数が段位に加わり、成績は72段超に達し、2020年2月9日にH.H.ドルジェチャン仏三世自身が作った記録を更新した事になった。その場で見守った人々からの驚嘆の声が止むことはなかった。体重300ポンドもある世界的な力自慢だれもがビクリとも動かせなかった「鎮殿金剛杵」を、体重わずか100ポンドあまりのH.H.ドルジェチャン仏三世が片手で持ち上げてしまうとは、想像しなかったことである。

記録では、「拿杵上座」試験の起源は正統な仏教法規にあり、骨董商やチベッ

ト仏教仏具店で、数10斤から3~4百斤程の巨大な金剛杵を見かけることがある。これらの巨大な杵はチベットに由来し、「上座杵」の名で呼ばれている。形は多種多様で、プルバや五鈷杵、時輪金剛杵、大威徳金剛杵などがあり、チベットの前期に属する経幻心時代に作られたものもあれば、後弘期に蓮花生大師によって改めて作られた正確な基準となる上座杵もある。人々は一般的には芸術品として認知しているが、本来は古代において仏法修行の成果の真贋を試す法器であって、試される人が片手で金剛杵を持ち上げ、一定の時間以内に台座に収めなくてはならない、というこの試験方法が「拿杵上座」と呼ばれていることを知っている人はほとんど居ない。片手で「上座杵」を持ち上げるのはとても困難であり、両手を使えば1000斤の重さを持ち上げられる人でも、片手だけだと300斤の杵ですら持ち上がらないことは、実践で証明されている。

法規により、各人は年齢と体重によって基準となる重量が定められており、この重量基準に達することができると「康体士」と呼ばれるようになる。康体士より上は上超、以下は下超で、上超には30個の段位があり、下超には5個のクラスがある。聖者と凡人は外見上は全て同じ「人」だが、内面では質的に全く異なっており、聖者の身体的構成は一般人のそれとは全く異なっている。プロの力の強者は毎日訓練し、数十年かけて始めて強大な身

体を持つ力強者となることのできるのだが、これは依然として一般の人々が身体的に積み重ねて作り上げた増強であって、決して本質的な変化ではない。一般の人々の体質機能を変え、神聖体へと至らせることできないのである。しかし如来正法にのっとり、聞、思、修、果の四資一元を欠かさず修練して、二重聖量道境に達した聖者は、強者の人を凌駕する体質と力が備わるのである。

常識的に考えると、一般人の中で力が強い男性が上超2~3段を狙うことさえ相当困難である。国家レベルの力自慢で上超9段、世界レベルの力自慢でも上超10段が限界であろう。しかし初級聖徳は自ら到達した康体士を基準として、上超の12段から19段に至り、上超20から25段になると中級聖徳、上超26から29段になれば大聖徳、上超最高峰である30段は「金剛大力王」巨聖徳となる。世界仏教教皇H.H.ドルジェチャン仏三世は上超72段にいたっており、金剛大力王の力の限界を遥かに超越していることになる。

だからこそ、この世界において古今東西、仏陀以外には、誰一人としてH.H.ドルジェチャン仏三世が持ち上げた仏陀金剛杵を持ち上げ得ないのである。仏陀としての身体でなければ持ち上げられないからこそ、仏陀の力だけが本物の如来正法を体現していることを物語っている。

D

未来を共に創造する

AISANGEN

買賣・出租・管理

大三元在日本國內與海外都有強大的投資管道。配合顧客的要求，提供打造全程的服務。

株式会社 大三元
〒171-0021 東京都豊島区西池袋 4-19-4
☎ 03-5917-0727
☎ 03-5917-0047
☎ 08030136399
✉ info@dsg140613.com
www.dsg140613.com

<p>【売買】区分収益店舗</p> <p>YS-IIビル</p> <p>つくばエクスプレス線 浅草駅 徒歩1分 田原駅 徒歩6分 東京メトロ副都心線 浅草駅 徒歩9分</p> <p><販売価格> 152,500 万円(税込)</p> <p>・住所: 東京都台東区西浅草3丁目1番11号 ・建物構造: RC造陸屋根地下1階付6階建 ・築年月: 2000年1月 ・土地面積: 394.84㎡ (約119.43坪) ・延床面積: 1,564.51㎡ (約473.26坪) ・現況: --- ・引渡: 2022年12月1日以降</p>	<p>【売買】一棟ビル</p> <p>宮原三丁目ビル</p> <p>池袋駅 徒歩3分</p> <p><販売価格> 125,000 万円(税込)</p> <p>・住所: 埼玉県さいたま市北区宮原町3丁目 ・建物構造: ①SRC造地上10階建 ②鉄骨造、立体駐車場 ・築年月: ①1996年・②1998年 ・土地面積: (公簿) 1,087.07㎡ (約328.83坪) ・延床面積: 2,850.12㎡ (約856.50坪) ・現況: 満室稼働中 ・引渡: 相談</p>	<p>【売買】一棟ビル</p> <p>フソレジデンス (RESIDENCE)</p> <p>池袋駅 徒歩10分 池袋駅 徒歩15分 東京メトロ有楽町線 要町駅 徒歩15分</p> <p><販売価格> 77,000 万円(税込)</p> <p>・住所: 東京都豊島区池袋4丁目14番地11号 ・建物構造: RC造陸屋根地下1階付地上5階建 ・築年月: 1991年3月 ・土地面積: 473.27㎡ (約143.67坪) ・延床面積: 1,317.92㎡ (約398.67坪) ・現況: 40/44戸稼働中 ・引渡: 相談</p>	<p>【売買】一棟ビル</p> <p>スリーアップ西麻布ビル</p> <p>表参道駅 徒歩11分 六本木駅 徒歩14分</p> <p><販売価格> 68,500 万円(税込)</p> <p>・住所: 東京都港区西麻布2丁目22番1号 ・建物構造: RC造陸屋根地下1階付地上2階建 ・築年月: 1992年5月 ・土地面積: 公簿、借地契約面積: 383.89㎡ (約116.12坪) ・延床面積: 597.76㎡ (約180.82坪) ・現況: --- ・引渡: 2022年12月1日以降</p>	<p>【売買】一棟ビル</p> <p>ELFARO 笹塚I (エルファロ笹塚I)</p> <p>京王線 京王新線 笹塚駅 徒歩9分</p> <p><販売価格> 67,600 万円(税込)</p> <p>・住所: 東京都江東区東陽5丁目18番3号 ・建物構造: RC造地上3階建 ・築年月: 2023年1月予定 ・土地面積: 341.51㎡ (約103.30坪) ・延床面積: 585.54㎡ (約177.12坪) ・現況: --- ・引渡: 2023年2月予定</p>
<p>【売買】一棟ビル</p> <p>石川町トーセイビル</p> <p>京浜東北線 石川町駅 徒歩2分</p> <p><販売価格> 67,000 万円(税込)</p> <p>・住所: 神奈川県横浜市石川町1丁目13番地2 ・建物構造: 鉄骨造陸屋根地下1階付地上5階建 ・築年月: 1992年11月 ・土地面積: 235.30㎡ (約71.17坪) ・延床面積: --- ・各階面積: 81階 165.58㎡、1階 142.55㎡、2階 140.78㎡、3階 151.81㎡、4階 118.72㎡、5階 104.74㎡ ・現況: --- ・引渡: 2022年12月1日以降</p>	<p>【売買】一棟ビル</p> <p>浅草ビル</p> <p>浅草駅 徒歩3分 浅草駅 徒歩4分</p> <p><販売価格> 47,000 万円(税込)</p> <p>・住所: 東京都台東区浅草1丁目17-8 ・建物構造: RC造陸屋根地上4階建 ・築年月: 1981年10月 ・土地面積: (公簿) 132.43㎡ (約40.06坪) ・延床面積: --- ・現況: 3戸稼働中 ・引渡: 相談</p>	<p>【売買】一棟ビル</p> <p>第5 梶山ビル</p> <p>都立浅草線 東日本橋駅 徒歩2分 馬喰横山駅 徒歩3分 浅草橋駅/馬喰町 徒歩5分</p> <p><販売価格> 34,800 万円(税込)</p> <p>・住所: 東京都中央区東日本橋2丁目17-10 ・建物構造: RC造地下1階付地上7階建 ・築年月: 1987年11月 ・土地面積: 117.24㎡ (約35.46坪) ・延床面積: 610.41㎡ (約184.64坪) ・現況: 満室稼働中 (2022年8月現在) ・引渡: 即時</p>	<p>【売買】一棟ビル</p> <p>MRTビル</p> <p>西武池袋線 西武新宿駅 徒歩6分 東武東上線 東新橋駅 徒歩7分 有楽町線 新橋駅 徒歩10分 有楽町線 新橋三丁目駅 徒歩12分</p> <p><販売価格> 29,900 万円(税込)</p> <p>・住所: 東京都新宿区歌舞伎町2丁目24番7号 ・建物構造: 鉄骨造陸屋根地下1階付地上4階建 ・築年月: 1985年1月 ・土地面積: (公簿) 73.02㎡ (約22.08坪) ・延床面積: 269.20㎡ (約81.43坪) ・現況: 満室賃貸中 ・引渡: 相談</p>	<p>【売買】一棟ビル</p> <p>ELFARO 本場公園 (エルファロ本場公園)</p> <p>京王線 京王有楽町線 本場公園駅 徒歩6分 東陽駅 徒歩8分</p> <p><販売価格> 27,970 万円(税込)</p> <p>・住所: 東京都江東区東陽5丁目18番3号 ・建物構造: RC造地上4階建 ・築年月: 2023年3月予定 ・土地面積: 120.21㎡ (約36.36坪) ・延床面積: 293.17㎡ (約88.68坪) ・現況: 建築中 ・引渡: 2023年4月予定</p>
<p>【売買】一棟ビル</p> <p>大山トーセイビル</p> <p>東武東上線 大山駅 徒歩4分 都立浅草線 板橋区役所前駅 徒歩7分</p> <p><販売価格> 27,000 万円(税込)</p> <p>・住所: 東京都板橋区大山東町24番16号 ・建物構造: RC造陸屋根地下1階付地上4階建 ・築年月: 1988年11月 ・土地面積: 121.43㎡ (約36.73坪) ・延床面積: 455.38㎡ (約137.75坪) ・現況: --- ・引渡: 2022年12月1日以降</p>	<p>【売買】一棟ビル</p> <p>ダイヤハイツ鶴の木</p> <p>東武東上線 鶴の木駅 徒歩7分 東武東上線 下丸子駅 徒歩11分</p> <p><販売価格> 26,500 万円(税込)</p> <p>・住所: 東京都大田区鶴の木2丁目48番13号 ・建物構造: RC造陸屋根地上3階建 ・築年月: 1995年2月 ・土地面積: 308.37㎡ (約93.28坪) ・延床面積: 356.56㎡ (約107.85坪) ・現況: --- ・引渡: 2022年12月1日以降</p>	<p>【売買】区分マンション</p> <p>コンド玉川台</p> <p>有楽町線 玉川台駅 徒歩4分</p> <p><販売価格> 4,480 万円(税込)</p> <p>・住所: 東京都世田谷区玉川台2丁目28-5 ・建物構造: RC造地上7階建 ・築年月: 1981年8月 ・土地面積: --- ・延床面積: --- ・現況: 空室 ・引渡: 相談</p>	<p>【売買】戸建</p> <p>原水駅 徒歩14分</p> <p><販売価格> 2,980 万円(税込)</p> <p>・住所: 熊本県菊池郡菊池町大字久保田2803-11 ・建物構造: 木造地上2階建 ・築年月: 2008年5月 ・土地面積: (公簿) 195.66㎡ (約59.18坪) ・延床面積: --- ・現況: --- ・引渡: 相談</p>	<p>【売買】戸建</p> <p>光の森駅 徒歩19分</p> <p><販売価格> 2,520 万円(税込)</p> <p>・住所: 熊本県菊池郡菊池町杉並台1丁目1-20 ・建物構造: 木造地上2階建 ・築年月: 1991年2月 ・土地面積: (公簿) 190.01㎡ (約57.47坪) ・延床面積: --- ・現況: --- ・引渡: 相談</p>



日本華商總會新年會 睽違三年再辦各界出席踴躍



日本華商總會睽違三年舉辦新年會【東京／採訪報導】日本華商總會於2月14日在私學會館舉辦睽違三年的新年會，駐日副代表蔡明耀、橫濱辦事處處長張淑玲、眾議員、日本台灣親善協會副會長並木正芳、參議員石井笛子、東京都議會自由民主黨日台議員連盟會長小磯明，以及日本各界人士、僑胞等100多人到場支持，場面非常盛大。

理事長林冠銘表示，比起說晚上好，更想跟大家說好久不見，沒想到3年前在這舉辦完新年會，就爆發新冠疫情，但在疫情之間仍持續前進，我們在去年7月舉辦台灣feast，共計吸引115萬人次左右前來，今年也將於7月舉辦台灣feast，也會分送中華民國台灣的小國旗與袋子，屆時還可請大家多多支持。



副代表蔡明耀致詞時首先感謝能有這次機會參加新年會，他也提到，台灣絕對不會屈服中國的威脅，台灣也會跟日本、美國、歐洲各國一起與共產主義、獨裁主義對決，台灣也絕對會為了守護自由民主和平，抵擋外來的侵略，也感謝日本和美國，多次在國際場合表達台海安定和平的重要性，並傳達訊息給中國，表示侵略台灣和破壞現狀是絕對不允許的。

眾議員並木正芳表示，日台友好關係和維護東亞和平是必須持續維持，因此日本台灣親善協會的成員都抱持著這個信念努力，而目前疫情已經有所緩和，很多台灣人都到日本來訪問，再加上熊本發展半導體等，相信日本和台灣未來可以結合互相的能力，一起為世界做出貢獻。



理事長林冠銘致詞，會長張淑玲表示，日本華商總會自1951年創立以來，一直為台灣和日本的親睦和交流努力，在代代木舉辦的台灣feast也吸引了很多日本友人的參加，真的是很棒的活動，此外日本華商總會不僅在之前熱海土石流時捐款給當地政府，每年也會去熱海舉行親睦之旅，來表達支持熱海之意，之前與熱海市市長齊藤榮會面時，齊藤市長也多次表達對日本華商總會的感謝。

隨後參議員石井笛子、日台議員連盟會長小磯明也上台恭賀日本華商總會睽違三年的新年會，以及感謝該會對台日交流的貢獻等，隨後由日本中華聯合總會總會長朱恭亮帶領大家乾杯，會中大家也利用久違的機會互相交流認識，再加上日本華商總會安排的精彩演出，讓活動整場都熱鬧不已。

橫濱台灣餐飲聯誼會 睽違三年再辦新年會



【橫濱／採訪報導】橫濱台灣餐飲聯誼會於2月4日在四五六別館舉辦新年會，這也是疫情後睽違三年再度舉辦新年會，不少僑胞和日本各界人士到場支持，現在疫情已經有所緩和，會長張志銘也提到，橫濱台灣餐飲聯誼會會回到疫情前，舉辦各式各樣的活動。

這次出席的貴賓包含橫濱辦事處處長張淑玲、駐日代表處僑務組副組長宋惠芸、橫濱台灣同鄉會會長余玉隆、日本橫濱台灣商會會長林隆裕、橫濱台灣餐飲聯誼會顧問鄭尊仁、橫濱市議員松本研、森泰隆、華航日本支社社長張鴻鐘、台灣新聞社社長錢妙玲、東京華僑總會名譽會長張春美等人。張志銘會長致詞時表示，現在疫情已經有所緩和，其他僑團都開始恢復正常，橫濱台灣餐飲聯誼會也會開始回到疫情前的樣子，今年也有計畫舉辦一些講座或研習，內容也包括台灣的美食或觀光，希望到時候大家可以多多支持，同時也很感謝大家來參加我們第33次的新年晚會。

會長張淑玲表示，橫濱台灣餐飲聯誼會透過美食，連結起華僑團體，甚至有很多年輕朋友也因為感受到張會長美味的料理而加入，同時也透過台灣料理，長年深化台日交流，而當台日發生天災時，張會長也會在第一時間伸出援手，就像去年熱海土石流，張會長和副會長就跟其他僑團一同前往捐贈，台日交流現在也重新開啟了，希望有機會日本朋友能到台灣訪問。

橫濱台灣餐飲聯誼會顧問鄭尊仁表示，台灣橫濱餐飲聯誼會在成立之初，我也做為創會成員參加，這個會的宗旨就是希望促進餐飲業的交流，也很感謝因為大家長年來的支持，讓會可以發展到如今的規模。這次的新年會除了佳餚外，也照往年管理舉辦抽獎活動，以及猜拳大賽爭奪華航和長榮提供的台北東京來往機票，也因為是疫情後國境解封之際，大家都非常踴躍參與想拿到機票，讓新年會的氣氛變得熱鬧滾滾。

群馬縣台灣總會時隔三年辦新年會 新春氣氛強強滾



群馬縣台灣總會會長頌彥真賢致詞【群馬／採訪報導】群馬縣台灣總會於2月5日，舉辦2023年新年會。受到疫情影響，群馬縣台灣總會這次是時隔三年，再度舉辦新年活動，僑胞們都熱情參與，也有很多群馬縣的日本政要、友人一起來共襄盛舉。駐日代表謝長廷、僑務組組長謝延濂、群馬伊勢崎市市長賢泰雄、前橋市長山本龍、沼田市長星野稔、東吾妻町長中澤恒喜、埼玉縣本庄市長吉田信解、日本中華聯合總會總會長朱恭亮也專程出席活動。此外，受到台灣總會邀請，來到群馬演出的厄布恩合唱團也開心地出席這次的聚會。

在新年會正式開始之前，厄布恩合唱團就在現場獻唱了優美的歌謠，進場的貴賓們聽的如癡如醉，結束後也報以熱烈的掌聲，謝謝他們今天一整天的精彩演出。演閉後，不少僑胞都去找厄布恩合唱團的成員們合照，讓會場在開始前就熱鬧滾滾。



厄布恩合唱團與謝代表合照

群馬縣台灣總會會長頌彥真賢在致詞時表示，今天的台日音樂交流活動，以及新年會，有賴於各位僑胞的熱情支持，以及友台的各位日本朋友幫忙，讓活動能夠順利舉辦。他說，希望透過這樣文化的交流活動，讓日本人能夠更加認識台灣。

駐日代表謝長廷致詞時，首先向厄布恩合唱團的團員們問好，恭喜他們今天演出非常成功，向日本人介紹了台灣優美的文化以及好歌喉。日本跟台灣長年一直保持友好的關係，這樣的羈絆甚至比有正式邦交的國家還堅固，希望在日本的朋友如果有機會，一定要來台灣坐坐。

賢泰雄市長在致詞時說，首先恭喜這次在伊勢崎的文化交流活動順利成功，希望能推動台日交流。前橋市長山本龍、沼田市長星野稔、東吾妻町長中澤恒喜則是分享了本市與台灣有什麼淵源，表示台灣跟日本的關係

非常良好，期望能在任內持續為台日關係做出貢獻。本庄市長吉田信解則是露了一手中文跟台語，表示自己曾經到師大學習中文，逗趣的發言跟活潑的態度惹得大家哈哈大笑，場面非常歡樂。

群馬縣台灣總會會長頌彥真賢也特別代表群馬縣台灣協會，向這次遠道而來的厄布恩合唱團致贈不倒翁當贈禮，稱讚他們的歌聲宛如天籟，希望未來還能再邀請他們來表演。現場也致以熱烈掌聲，為這些團員們送上祝福。

日本中華聯合總會總會長朱恭亮主持乾杯儀式時說，非常恭喜群馬縣台灣總會這次成功舉辦新年會，在各位僑胞前輩以及好朋友的幫忙下，兩國即使1972年斷交了，關係卻比之前還要更好，他祝福未來群馬縣台灣總會能夠持續推動雙邊交流，促進台日關係成長。

新年會在熱鬧的乾杯儀式後正式開始，由於今天是元宵節，大家都彼此道賀佳節愉快，祈願所有人新年快樂，闔家平安，非常讓人感動。謝代表因為有事提前離席，在離開前主動跟厄布恩的大家說再見，每個人也搶著跟代表道別，並一起約好下次再見。

飯席中也有準備抽獎活動，提供了無數精美大獎讓參加者帶回家，讓現場有歡樂的氣氛。席間來賓們也互相關心近況，起身一起拍照，讓新年會在一個快樂的氣氛下，順利畫下句點。

僑協日本分會與東京中山學會感恩餐會 新春元宵慶團圓



華僑協會總會日本分會與東京中山學會大合影【東京／採訪報導】華僑協會總會日本分會與東京中山學會於2月5日在隨園別館餐廳舉辦「新春元宵慶團圓」感恩餐會，這次也是睽違三年以後再度舉辦，不少旅居關東地區的僑胞都專程前來，約有一百多人出席，再加上精心安排的抽獎等餘興節目，讓場面變得熱鬧滾滾。

此次活動主席、僑協日本分會會長林育良表示，中山學會與僑協日本分會因為疫情的關係，已經有3年沒辦法舉辦新年會，今天在元宵節之際，很愉快地能跟大家聚在一起。同時林會長也介紹僑協日本分會的歷史，並提到，希望僑協日本分會能夠為各僑會有所貢獻，請大家給予支持，或加入成為僑協日本分會的一員。

駐日副代表李世丙、僑務組副組長宋惠芸也出席與大家共襄盛舉，李副代表也說，現在正好是台灣燈會點燈儀式開始，這次睽違23年回到台北舉行，總共有4個主題、1個主燈，希望未來兩個禮拜大家有時間可以回台灣體驗氣氛，同時這次日本共有19個縣市、團體到台灣參展，象徵各地重視與台灣的交流，而2月9日到14日在茨城成百貨有台灣的物產展，也希望大家可以到展區去看看。

僑務委員林裕玲則表示，今天的活動可以說是關東大集合，包括東京、橫濱、各地區的僑領僑胞都出席了，而在新的兔年，希望大家都可以是飛躍的一年，祝大家心想事成。僑務委員洪益芬也提到，我們在海外就是要團結一條心，今天不僅能在這跟大家過元宵節，還有主辦單位準備的佳餚美果，以及從台灣帶來的糖果，能感受到家的溫馨感。

隨後則由僑協日本分會名譽會長李維祥、留日台灣同鄉會會長蕭玉蘭致詞，並由莊海樹博士帶領大家一同乾杯，在餐會中，也特別安排財神爺繞場，為大家帶來財氣，並舉行了各式各樣的餘興節目，包括猜謎、賓果、抽獎等，讓場面熱鬧滾滾，最後大家也一同高唱《梅花》和《中華民國頌》為活動畫下圓滿句點。

在日台灣原住民聯合會新年會 氣氛溫馨熱鬧滾滾



會長米田華繪致詞【東京／採訪報導】在日台灣原住民聯合會於2月12日舉辦新年會，許多在日原住民僑胞紛紛參加。此外，活動也邀請了許多在日僑領出席，在原住民特有的熱情性格帶動下，現場氣氛熱鬧滾滾，不少人都直呼明年還想再參加。

在日台灣原住民聯合會在2021年8月1日成立，當時受到疫情影響，未能實體舉辦成立大會，讓所有會員都感到相當遺憾。後來日本疫情趨緩，讓他們終於在去年7月舉辦



在日台灣原住民聯合會舉辦新年會

族接觸交流，也呼籲大家一定要來共襄盛舉，未來也要為推動台日文化交流做出貢獻。僑務組長謝延濂也特別出席這次的新年會，謝組長提到，在日台灣原住民聯合會成立時，因為疫情的關係沒辦法舉辦很多活動，但是去年豐年祭的精彩表演讓他印象深刻，也祝福在日台灣原住民聯合會未來的活動一切順利，讓日本人更認識台灣原住民文化。日本中華聯合總會總會長朱恭亮致詞時表示，非常開心能夠參加在日台灣原住民聯合會新年會。在各位僑胞前輩以及好朋友的幫忙下，兩國的關係越來越好，他祝福未來原住民聯合會能夠持續推動雙邊交流，促進台日關係成長。整個活動在僑務委員河道台主持乾杯儀式下正式開始。這次的新年會在原住民僑胞的活潑及熱情的帶動下，熱鬧的歡呼聲、歡笑聲、掌聲等絡繹不絕。除了帶來精彩的歌唱外，也有準備猜謎節目，大家都踴躍搶答，將活動氣氛炒到最高，也會這次的新年會畫下完美句點。

日本國際交流協會與日本華商經貿聯合會餐敘 共盼促進台日交流



李奇嶽會長致詞【東京／採訪報導】一般社團法人日本國際交流協會與世界華商經貿聯合總會日本分會於2月5日舉行餐敘，邀請旅居關東地區的僑胞一同聚餐交流，同時也介紹日本國際交流協會，希望僑胞們未來能多多支持與照顧。

李奇嶽會長首先先感謝到東京台商會名譽會長錢妙玲當初的介紹，讓他可以認識時任會長陳慶仰，後來在陳會長創立世界華商經貿聯合總會日本分會後，他接任了副會長，學習到如何運作會務，在去年10月成立一般社團法人日本國際交流協會。

李會長表示，現在疫情過後，有很多台日交流或業務項目的重啟，日本國際交流協會目前也常兩方面努力，一個是觀光方面，目前有在談提供給台日觀光客互訪時的折扣優惠券，另一方面則是教育，分別有推動在日



餐會紀念合影

本的台灣華語檢定，以及在日推廣師大華語中心的當代中文教材日文版。錢妙玲名譽會長則表示，她覺得台商最大的目的就是創造雙贏的局面，像李會長這樣就是非常好的合作方法，自己也很喜歡邀請優秀人才加入台商會，如果未來日本國際交流協會有需要的話也會盡量介紹，此外自己與李會長也很有緣分，在李會長任教的日本擔任國際顧問，受到他不少照顧，也希望日本國際交流協會會越來越好，會務昌隆。

陳慶仰會長則說，世界華商經貿聯合總會日本分會和日本國際交流協會像是兄弟會一樣，李會長非常有抱負，有前瞻性的想法，對企業、在地僑民、社會國家都能產生好的正能量，期待今後日本國際交流協會為台日之間的友好做推廣協助，我們也會全力支持。

世華日本關西分會2023新年會 和服秀驚豔四座



劉雯玲會長致詞



世華日本關西分會新年會合影

【大阪/採訪報導】世華日本關西分會2023新年會於2月4日在大阪市舉行，場面盛大，有上百人參加，會長劉雯玲率領世華姐妹穿上華麗的振袖和服，表演精彩和服秀，驚豔四座。

到場貴賓有駐大阪經濟文化辦事處向明德處長偕同夫人周淑玉女士、僑務課楊慧萍課長、僑教科林育如課長、以及僑務委員洪益芬、大阪府議會議員松本利明議員、神戶市議員上島寬弘、東大阪市議會議員野田彰子、阪南福祉事業會永野孝理理事長、大阪中華總會郭重信會長、婦女會尤博美會長、俞秀霞副會長、謝美香榮譽會長等各界貴賓。

會長劉雯玲致詞時，回顧世華日本關西分會去年舉辦了非常多活動，像是響應世華總會全球捐血、推動台灣參加國際組織、舉辦慈善活動、捐助僑教師資，以及支援弱勢團體。今年1月也響應日本紅十字會，關西分會姊妹們不畏寒到街上呼籲捐血。向明德處長、日本台灣後援會陳天隆會長、市議員辻淳子也來為大家打氣，讓她覺得很溫暖。世華組織的價值被世界看見，台灣的友善受日本肯定，新的一年要更加努力，持續發光發亮。

駐大阪辦事處向明德處長表示，感謝世華

關西分會協助大阪辦事處推動台日關係，如今年一月的捐血活動是日本紅十字會主動邀請，並且登上產經新聞等媒體，顯示世華的活動，已經受到日本的主流社會的肯定和重視，感謝劉會長和世華姐妹的努力。

世華關西分會的姊妹們配合新年會的主題「日本和服之夜」，穿著美麗的和服盛裝出席，驚艷在場的每一位貴賓。

會中以和服之美，來詮釋日本的四季春、夏、秋、冬不同的景象，搭配日本弦樂輕快的旋律演出一段精彩的日本舞蹈，由劉雯玲會長率領六位副會長、監事長、正副秘書長，為現場貴賓展示艷麗的和服之美。

現場還有精彩的抽獎活動，獎品有華航和長榮的台北來回機票，以及禮金和商品券等，獎品豐富，現場充滿驚喜連連的笑聲。

不少到場的嘉賓都表示世華姐妹們穿著和服的美麗畫面，讓人賞心悅目，永生難忘。活動由副會長川野榮子致閉幕詞，及全體合影後圓滿結束。

日本中部地區台灣同鄉會 與台灣留日中部地區教師會新年會



大家一起享受餃子火鍋

【名古屋/綜合報導】為聯絡台灣同鄉感情分享生活經驗、一起享用美食佳餚振興台灣固有文化，「日本中部地區台灣同鄉會」與「台灣留日中部地區教師會」於2月5日元宵節當天，在中部地區遠近馳名的台灣料理「驛の屋」舉辦了2023年度新年會。

當天除了會員們以外，還有許多熱愛台灣的日本友人，熱愛日本的台灣留學生、還有左鄰右舍扶老攜幼，連來日本看孫子的阿嬤也出席，甚至同鄉會製作的「美食林台灣美

食地圖」的形象大使林星江小姐也專程從大阪趕來共襄盛舉。

活動一開始，大家在正田副會長，以及知名料理達人莉莉的親切指導下，認真的學習包餃子。包餃子活動順利完成後，大家也一起享用水餃火鍋還有元宵。由於料理太過美味，大家一口接著一口，笑說很像在搶元寶，感覺比日本人吃螃蟹時還要開心。

在活動中，正田副會長也提供豐富的獎品與禮券供大家摸彩，並且人人有獎，讓大家在日本也感受到濃濃的過節氣氛。當天的第一特獎由教師會會長陳惠貞教授抽到，讓大家都非常羨慕。而最大包的紅包則是由現場的來賓一起猜拳決定得主，最後由顧問吳世煌教授獲得。

新年會後，同鄉會召開了2023年度第一次理事會，討論會章修改、會費徵收，以及年度活動的計畫案。橫山顧問在會中特別捐贈10萬元作為會務運作支出。在會議的最後，大家也約好，端午節還要聚會，一起享受包粽子、立雞蛋等活動，讓人非常期待。

高知縣日台親善協會春節新年會 四國華僑總會受邀出席交流



會長有田憲一致詞

【高知/綜合報導】高知縣日台親善協會於2月13日舉辦台灣春節新年會，中華民國留日四國華僑總會會長上島彩、副會長小野雪及陸雪妹也應邀出席與該會交流，大阪辦事處處長向明德、高知市長岡崎誠也、南國市長平山耕三、四萬十市長中平正宏、室戶市長植田壯一郎、土佐清水市副市長磯脇堂三、高知縣議會日台友好議員連盟會長森田英二、高知縣台灣留學生等也專程出席共襄盛舉。

會長有田憲一一是知名友台日籍人士，他提到，日本各地幾乎都有日華親善協會，但因

為華字的關係，都會被誤認成親中的民間團體，後來得知此事後，就將名字改成日台親善協會，此外他也提到，該協會除了年年組團參加雙十國慶的升旗典禮外，也十分照顧高知縣當地的留學生。

處長向明德致詞時則表示，台日雙邊的人境管制都在去年10月開始放寬，人員都可以自由往來，也很感謝日前高知縣再度組團出席「2023台灣燈會」，與台灣進行實體的觀光交流，也歡迎高知縣日台親善協會未來能組團訪台，也希望高知龍馬機場-桃園機場的包機航班能早日復航。

留日九年並高三時在岡山縣寄居家庭度過的留學生李千菁除了表示對高知縣日台親善協會的感謝之意，她也說，考上國立高知大學後，常因為課業艱難問題感到疲憊，但高知縣日台親善協會不斷給予她鼓勵和支持，讓她能繼續完成學業，即便後來考上研究所離開高知道外地求學，仍持續收到該協會的生活物資支援，使得她在課餘之外能參加德島縣外國人辯論大賽獲得冠軍，畢業論文也獲得金牌獎。

大阪台灣同鄉會 2023新年會盛大舉行



大阪台灣同鄉會會長謝美香致詞

【大阪/採訪報導】大阪台灣同鄉會2023新年會於2月5日在大東洋餐廳盛大舉行，有上百名各界貴賓和會員參加。會長謝美香表示，大阪台灣同鄉會是在日台灣人的娘家，歡迎更多台灣僑胞加入大阪台灣同鄉會。

到場貴賓有駐大阪經濟文化辦事處向明德處長偕同夫人周淑玉女士、以及大阪府議會議員松本利明議員、神戶市議員上島寬弘、東大阪市議會議員野田彰子、大阪中華總會郭重信會長、僑務委員暨日本台灣商會聯合總會會長俞秀霞、日本台灣後援會會長陳天隆、日本欣華會會長李忠儒、世華日本關



大阪台灣同鄉會新年會貴賓合影

西分會會長劉雯玲等各界貴賓到場祝賀。謝美香會長表示，大阪台灣同鄉會已有25年歷史，是一個愛台灣，以台灣為主的同鄉會，每年十月都會組團回國參加雙十國慶活動，也會結合日本團體，參與各種社會福利和慈善活動，傳播台灣人的愛心。歡迎更多台灣人加入大阪台灣同鄉會。

向明德處長致詞表示，感謝謝會長舉辦溫馨的新年會活動，讓在日僑胞可以團聚在一起，紓解鄉愁。隨著疫情趨緩，很高興台日交流活動已逐漸恢復，已有日本團體特別前

往台灣參加元宵燈會。未來希望謝會長可以聚集更多台灣人加入大阪台灣同鄉會，一起為台灣加油。去年我們很高興看到日本47個都道府縣地方議會，已有43個通過支持台灣加入WHO，今年我們會推動日本各界支持台灣加入CPTPP，希望借助在座各位僑界先進的力量，一起來推動。

新年會中邀請琉球民謠團體ハイビスカス(Hibiscus、扶桑花)前來演唱琉球民謠，並帶領大家伴隨三味線演奏起舞，場面十分熱鬧。

抽獎環節更是精彩，獎項繁多，人人有獎，最後謝會長更加碼捐出大紅包，讓各桌以猜拳方式決定中獎幸運兒，將現場氣氛帶到最高點。

最後由名譽會長張種得宣布閉會，謝美香會長帶著大家用日本傳統的「三本締め」方式擊掌，象徵活動順利圓滿結束。不少與會者表示可以在元宵節參加溫馨熱鬧的新年會，有回到家鄉的感覺。

日本台灣後援會參訪團訪問台灣政要 氣氛和樂愉快



日本台灣後援會參訪團拜會總統府、僑務委員徐佳青等政要

【台北/採訪報導】日本台灣後援會參訪團於2月14日，在會長陳天隆的率領下，分別在早上與下午，到監察院拜會院長陳菊，以及到總統府拜會副總統賴清德。訪問團也在隨後拜訪僑務委員會會長徐佳青，促進在日僑胞與台灣政要之間的關係。

訪問團行程滿檔，一大早就馬不停蹄的到監察院，拜訪院長陳菊。陳菊在歡迎僑胞來訪時表示，因為疫情影響，自己已經三年沒有訪問日本，僑胞們也很長一段時間無法回來。她特別感謝日本台灣後援會過去在選舉時，支持蔡英文總統與賴清德副總統，也讓選舉活動可以順利成功。希望未來大家可以繼續支持賴清德主席，角逐2024年總統大選。此外，她也感謝在日僑胞在疫情期間，在日本積極活動，成功促成台灣與日本共同對抗疫情。陳菊認為，台灣與日本擁有非常深厚的關係，期待台日未來能繼續深化合作。

會長陳天隆則說，自己上次見到陳院長，已經是總統大選的時候。今天非常高興能來監察院拜會院長，院長年輕時就為了台灣的民主化奉獻熱血與青春，對台灣的貢獻很大。他說明年總統大選，希望賴清德副總統代表民進黨角逐，能夠順利當選。明天僑



會長陳天隆與賴副總統合影

們就要離開台北到帛琉去，這次來拜會，希望陳菊院長未來院務順利，身體健康。

在結束拜會監察院行程後，日本台灣後援會受彰化師大EMBA協會的邀請，在台北老爺大酒店與彰師大教職員、校友交流，席間氣氛愉快、交流熱烈，活動圓滿結束。

下午，日本台灣後援會來到總統府，拜會副總統賴清德。

副總統致詞時首先代表蔡總統歡迎陳天隆會長率領「日本臺灣後援會」來到總統府。感謝他們人在日本、心在臺灣，不管臺灣發生任何大小事，都出錢出力，給予臺灣支持，也在日本辛苦打拚，有非常好的成就，讓日本各界看到臺灣的努力。可說是臺日兩國關係橋樑，也是臺灣榮譽大使。

副總統指出，Covid-19疫情期間，在日僑領們都出錢出力，幫助日本取得口罩和醫療用品，協助日本度過難關，因此在臺灣缺少疫苗時，日本也回贈超過420萬劑疫苗，這都是大家平時建立友誼的成果。當地震發生時，我們互相關懷，當疫情來時，我們互相幫助。現在，臺灣和日本共同面對中國威脅，更要同心協力站在一起，維持印太地區和平與穩定。

拜會結束後，僑領們來到僑務委員會拜

訪，受到僑務委員長徐佳青、副委員長阮昭雄的熱烈歡迎。委員長在致詞時表示，台灣就是僑胞的家，非常歡迎這次在日僑胞們能夠回來看一看。僑委會一直致力於與海外僑胞聯繫合作，近年也加大對僑青的支持。

僑委會也藉此機會向僑胞呼籲，請一定要支持政府建立與僑青對話的橋樑。委員長也透露，自己在這個月底計畫訪問日本，到時候除了東京以外，也會到關西去拜訪，期待到時候能夠見到在日的僑界領袖以及各位僑胞們。

副委員長阮昭雄發言時打趣，自己今天陪伴各位僑領參訪監察院，還跟大家一起用午餐，今天已經是第三次跟在日僑領見面。副委員長接著分享自己與日本的緣分，讓大家歡笑不斷。

陳天隆則是發言感謝僑委會長久以來，對海外僑胞的支持與關懷，表示僑胞們都非常感謝，也非常樂意幫忙僑委會宣導相關政策，促進台灣與海外僑胞的聯繫。陳天隆會長也為了響應僑委會對青年的支持，特別捐贈一百萬日圓，提供給僑委會給僑生使用。

關於這次拜會行程，僑胞們都表示台灣就是我們的家，而僑委會更是我們的娘家，這次非常榮幸，能夠與陳菊院長、副總統賴清德，以及僑委會委員長徐佳青見面，也期待委員長來日本的時候，一定要好好接待委員長。

在拜會行程結束後，僑委會也特地宴請日本台灣後援會一行人用晚餐，一整天的拜會行程也在歡樂的氣氛下，完美劃下句點。

欣華會盛大舉行創立20周年 紀念餐會及祝賀蔣煒校長就任



大阪中華總會會長郭重信致詞

【大阪/採訪報導】創立於1993年，由大阪中華學校畢業校友及家長組成的欣華會，於2月19日在大東洋盛舉行創立20周年紀念大會，並祝賀蔣煒校長就任大阪中華學校新任校長。

現場嘉賓雲集，並有許多畢業校友及家長從全國各地趕來參加，出席貴賓包括駐大阪辦事處向明德處長偕僑務課課長楊慧萍、日本參議員東徹、大阪市議會辻淳子議員、東大阪市議會野田彰子議員、大阪中華總會郭重信會長、洪勝信名譽會長、大阪日華友好交流協會會長川合通夫、僑務委員俞秀霞、關西台灣商會會長楊立寧、世華日本關西分會會長劉雯玲等共近百人出席。

向明德處長致詞表示，恭喜欣華會創立20週年，以及蔣煒校長就任大阪中華學校校長。大阪中華學校正在籌備設立高中部，校舍的搬遷計劃也在順利進行中，將來可望成為小、中、高一貫校，這樣一來畢業生可以很順利地回台灣升學。大阪辦事處會全力輔佐，也希望在座各位嘉賓繼續支持大阪中華學校。

會長李忠儒在會中特別代表欣華會頒贈一枚純金打造的名片，給新任校長蔣煒表達祝



欣華會20週年紀念會參加者合影

賀之意，並期許他帶領大阪中華學校更上一層樓。李會長表示今天很開心看到有許多畢業多年的校友帶著下一代來參加20周年紀念大會，象徵著欣華會承先啟後的精神，希望將來有更多畢業生的下一代進入中華學校就讀，從畢業校友變成家長。

大阪中華總會郭重信會長及洪勝信名譽會長也上台呼籲大家支持蔣煒校長，推動僑校業務以及協助搬遷工作順利進行。

會中特別邀請魏麗玲老師表演精彩的二胡，演出許多台灣民謠和經典歌曲。另外還有介紹優秀的畢業校友，其中22歲的友長光明今年剛從大學畢業，並且經過8次面試後，順利獲得東京的某電視公司錄取通知。他分享表示，小學1-6年級曾經就讀大阪中華學校，及說中文的學經歷在求職過程很有幫助，大阪中華學校是一個如大家庭般的學校，他非常感謝母校的栽培。

宴席的最高潮是品嚐幸運元寶水餃遊戲，凡在撒金箔的幸運水餃中吃到含有幸運硬幣者，即可獲得一萬日圓禮券。大家小心翼翼地咬下水餃，發現硬幣者就是今天的幸運兒，現場充滿中獎者的驚呼聲，既熱鬧又開心。最後大會在全體合影後圓滿結束。



留日台灣同鄉會懇親大會 近400人歡慶78周年



留日台灣同鄉會舉辦78周年懇親大會【東京／採訪報導】中華民國留日台灣同鄉會於2月23日在雅敘園舉行78周年懇親大會，僑務委員長徐佳青也專程從台灣來到日本參加，同時駐日代表謝長廷、副代表蔡明耀、李世丙、橫濱辦事處處長張淑玲、眾議員、日本台灣親善協會副會長並木正芳、東京都議會自由民主黨日台議員連盟會長小磯明，以及關東地區的僑胞和日本各界人士將近400人出席，場面非常熱鬧盛大。

會長蕭玉蘭表示，時間過得很快，一過去就兩年了，記得兩年前也是在這裡辦，當時雖然在疫情中，但透過完善的防疫達成零感染，也感謝大家的支持，以及執行部無怨無悔的付出。無論是農水產品遭禁，我們留日台灣同鄉會也是支持台灣，全力配合政府，一定不會忘台灣、愛台灣。另外這幾年也舉辦很多旅遊或與日本的文化交流活動等，很感謝日本朋友的支持，甚至表達對台灣的關心。

駐日代表謝長廷表示，留日台灣同鄉會有78年的歷史，我記得很清楚，因為我就是那年出生，而人的生命雖然有限，但僑會組織是可以無限延伸，希望能繼續下去，而這幾年

年台日關係好，有很多是僑界的貢獻，對台灣的人有好印象，就是台灣人表現出來的，我最近也說，中國常說台灣是他的核心利益，但世界應該有核心利益，就是和平，誰破壞和平，就是世界的敵人，要跟中國人溝通不要戰爭，戰爭沒有什麼英雄，台灣跟日本那麼友好，就是世界的模範，應該把這個模範推廣到全世界，讓全世界知道。

僑務委員長徐佳青則表示，就任不到一個禮拜，就接到留日台灣同鄉會的邀請公文，當下就決定安排訪日行程，很高興能夠有機會來跟在日本的同鄉一起共度美好的夜晚，看到非常多的老朋友跟新朋友，也看到台日友誼關係有這麼好的發展，而且也是越來越往前進步，我們期待這樣子的一種，互相協助、共榮、和平的氛圍可以持續影響週邊國家，讓大家一起往前邁進。

徐委員長也提到，今天上午在行政院開院會，院會正好通過希望回饋或讓全民共享消費金額的補助，其中一項就是補發6000元的現金，讓大家能夠促進消費，其次也鼓勵觀光，所以我們有提供50萬份自由遊客都有5000而元的補助券，這些好康都歡迎所有朋友踴躍來領取，原則是4月下旬開始實行，期待很多朋友來台灣，享受台灣美食、欣賞台灣風景、結交台灣朋友。

日本中華聯合總會總會長朱朱亮表示，留日台灣同鄉會是為了促進留日台灣人的親睦、情誼設立，已經有78年的歷史，這70年來在歷屆會長的領導下，持續支持台灣，傳承前輩們的成果，並團結僑胞，服務僑胞，對此至上的最深刻的感謝，也請在座的日本友人

繼續支持台灣，守護東亞的和平。

亞洲台灣商會聯合總會總會長陳五福表示，留日台灣同鄉會已經有78年，這過程中大家能體會到華僑的演變過程是非常艱辛，在戰後為了要支持政府在國際上發光發亮，成立了很多僑團僑會，尤其留日台灣同鄉會在創立草起非常艱辛，能有今天的成果都是先進努力克服困難，今天蕭會長也展現出台灣女性力量，完成這次的大會，希望未來鄉親能秉持留日台灣同鄉會的宗旨和精神，就是支持政府，團結鄉親，敦睦日台邦誼，也將台灣的善的力量展現出來，把柔和的力量轉為和平的力量。

眾議員並木正芳表示，留日台灣同鄉會就像日本台灣親善協會一樣，在戰後為了促進日台友好，守護世界和亞洲的和平、自由，現在世界有戰爭等紛爭，受到這些的影響物價提高等，造成大家的困擾，但相信日本和台灣會一起攜手解決這些困難，我們也會繼續為此努力。

東京都議會自由民主黨日台議員連盟會長小磯明表示，台灣和日本的關係是比兄弟還要更好，我認為台灣是全世界最親日的國家，每當日本發生災難時，第一個伸出援手的就是台灣，我尊敬的安倍晉三前首相總是提到台灣如果有事，日本也有事，台灣和日本是守護東亞和平的兩個重要國家，在這緊密的羈絆中，應該強化雙方包含安全保障、經濟在內等聯繫。

懇親大會在莊海樹博士的帶領乾杯下正式開始，除了安排包括原住民舞蹈、台灣歌謠等各式各樣的演出外，也舉辦了抽獎活動，獎品包含來往台灣機票，把現場氣氛炒得更高，最後蕭會長與各名譽會長、貴賓、執行部眾人一同帶領大家合唱《愛拚才會贏》、《中華民國頌》，為懇親大會畫下完美句點。

委員長徐佳青上任首訪阪 與世華日本關西分會交流



世華總會及關西分會執行團隊歡迎委員長徐佳青

【大阪／綜合報導】僑務委員會委員長徐佳青於2月24日傍晚特別從東京趕到大阪，與世界華人工商婦女企管協會總會長莊住維、副總會長俞秀霞、關西分會會長劉愛玲、輔導會長洪麗華等幹部、顧問座談餐敘。除代表政府表示關懷僑胞之意、帶來國內疫後振興觀光最新消息，並關心10月份將在大阪舉辦世華年會的籌辦情形，以及頒贈金質獎章予俞秀霞，感謝伊捐贈僑生獎學金新臺幣一百萬元，鼓勵僑生安心向學。

委員長徐佳青表示，世華關西分會創會6年歷經三任會長，在「拼命三娘」的帶領下，姊妹們在事業之餘，各項公益活動不落人後，像是捐款、捐血、響應總會認購電動床贈予醫療院所等。今年世華年會是疫情過後第一次恢復在海外舉辦，而且選擇在大阪舉行，相信是因為關西分會團隊平常所表現的凝聚力、向心力及行動力，並且擁有非常大的熱情與毅力來籌辦。

世華日本關西分會創會會長俞秀霞則感謝徐佳青在百忙之中，上任首赴大阪就是與世



紀念合影

華姊妹座談餐敘，由此可見對世華的重視；她對於在臺灣期間出席多場世華分會交接典禮都可以看到徐佳青身影，表達敬佩之意。她另表示世華關西分會已經成為當地重要的婦女交流平臺，而且逐漸發光發熱，感謝執行幹部的無私奉獻。

世華日本關西分會會長劉愛玲表示，世華日本關西分會雖然成立未滿6年，但積極促進臺日交流，在日本地區已經塑造良好形象，逐漸讓世華組織的價值被看見；她另表示這些年來可以深刻感受僑委會對海外僑團、僑胞的用心，相信在徐佳青的帶領下，僑委會及海外僑團的發展可以蒸蒸日日上。

世華總會總會長莊住維說明世華非常重視慈善公益，全球世華分會在短短十天內募得新臺幣九百萬元，其中包含關西分會35萬協助土耳其震災；此外，未來也將持續請各分會推動僑務外交，支持僑委會各項政策。餐敘在洪麗華帶領乾杯下正式開始，席間徐佳青不忘宣導僑委會政策並回應世華姊妹提問，活動氣氛熱烈、圓滿結束。

河道台接任橫濱台灣商會會長 懇親會僑領踴躍出席



【橫濱／採訪報導】橫濱台灣商會於2月17日舉辦第五、六屆會長交接暨懇親會，由現任會長林隆裕交棒給第六屆會長河道台，監事長由師位君當選。隨著疫情逐漸趨緩，這次大會重新散發出活力，有許多來自全國的僑領參加，場面非常熱鬧盛大。河會長期許，未

來會積極配合政府推動台日地方交流等活動。橫濱台灣商會首先在下午召開理監事聯席會，除了向會員報告任期內的相關會務，也投票選出河道台成為第六屆會長。現任會長林隆裕回顧過去兩年的會務活動，表示在會



會長交接

員們的努力下，橫濱台灣商會成為橫濱三大僑會之一，能夠與日本政界接觸，在橫濱市政府舉辦的台灣祭活動也大獲成功。監事長周其德則呼籲，希望會員能夠多接觸年輕人，讓新血加入。

理監事會最後，舉行了會長及監事長改選，由河道台、師位君分別當選第六屆會長、監事長，現場對當選者報以熱烈掌聲。選舉順利結束後，第六屆也立刻舉辦

第一次理監事聯席會，除了介紹新任幹部外，也向理監事報告未來的活動規劃。

晚上舉行的懇親會盛況空前，駐日代表處僑務組組長謝延濼、副組長宋惠芸、駐日代表處橫濱分處處長鄧銘部長專程出席，亞洲台灣商會聯合總會總會長陳五福、日本台灣商會聯合總會總會長俞秀霞，以及日本各地僑領都遠道而來，一起共襄盛舉，氣氛非常熱鬧。

僑務組長謝延濼表示，除了恭喜河會長和師位監事長外，也感謝過去林隆裕會長在任期間，橫濱台灣商會協助推廣台日各項交流活動，也感謝橫濱台灣商會與僑領配合政府宣導台灣農產品外銷，成功推動台日兩國之間的關係。他期待未來持續與橫濱台灣商會及其他僑團合作，深化台日經貿交流。他期許河會長之後，能夠承襲前任們的努力，推動民間台日關係。

亞洲台灣商會聯合總會總會長陳五福首先恭喜橫濱台灣商會交接儀式順利完成，表示會堅定支持橫濱台灣商會運作。他稱讚河會長是僑界的

大前輩，不少人都受到河會長的照顧，期待橫濱台灣商會能蒸蒸日上。

日本台灣商會聯合總會總會長俞秀霞致詞時表示，跟河會長是老交情，以前就曾經一起共事過，對河會長非常有信心。她也呼籲在場僑領，下個月能夠來大阪參加日總大會，期待與大家相見。

河道台會長上台致詞時說，自己非常榮幸，獲得僑界的支持。橫濱台商會草創至今，一路走來，歷任會長為推動會務功不可沒。自己將在前人開創的基礎上，持續帶領橫濱台商會繼續精進，希望大家能給他一個信心，為橫濱台商會做出貢獻。

懇親會由僑務委員洪益芬帶領舉行乾杯儀式，懇親會上大家彼此敬酒，與身邊的人開心聊天，展現了關東僑胞之間堅不可破的友情。除了大合照外，來賓也彼此串場，拿手機互相合影留念，場面非常溫馨。活動就在和樂融融的氣氛下，完美畫下句點。

想學日語嗎

位於大阪市中心的四棟校舍

大阪外語學院成立 32 周年。有四棟交通便利的校舍迎接你的到來。

歡迎短期留學

除了以升學為目標的日語學習班外，我們根據學生的需求，提供從日常生活會話到商務日語的親切指導。歡迎短期留學，對住在日本的學生提供優惠的課程。

附設升學指導補習班

附設升學補習班 AIM 日進學院，講師陣容來自東京大學、大阪大學、慶應義塾大學等。並取得出色的錄取成績，包括大阪大學、大阪市立大學、同志社大學、東京理科學等。

熱烈歡迎 台灣學生



我在二十多歲創辦學校，在撫養三個小孩的時，作為許多留學生在日本的母親，我照顧過許多國際學生，對於父母擔心孩子的心情十分理解並感同身受，請放心將您的孩子託付給我。

理事長 阪本 晃子

完善的宿舍，充實的獎學金制度

特等生	日語能力考試 N1 合格者	10 萬日元
獎學生	日語能力考試 N2 合格者	2 萬日元
全勤獎	3 個月出席全勤學生	6000 日元

優惠券

*凡報名一年以上日本語課程者 憑此優惠券可享有入學金

¥50,000 OFF



大阪外語学院



info@osaka-gaigo.jp

06-6241-6677

http://osaka-gaigo.jp

徐佳青委員長訪橫濱 了解當地僑社與僑校現狀



徐佳青委員長與僑胞和橫濱中華學校學生合影
【橫濱／採訪報導】僑務委員長徐佳青於2月27日前往橫濱地區訪視橫濱華僑總會與橫濱中華學院，特別參訪橫濱中華學院去年新落成的校舍，並與學生交流互動，給予學生勉勵等，也與橫濱華僑總會和橫濱中華學院舉行座談會，了解當地僑社、僑教等現狀。

橫濱中華學院理事長羅鴻健表示，很感謝徐佳青委員長百忙之中抽空來校訪問，橫濱中華學院有125年的歷史，中華民國成立以後，我們學校也一直支持中華民國，而僑委會則是海外僑校的大家長，不僅在過去新校舍重建時給予很大支持，也提供了中文教科書給學校作為教材使用，讓海外僑校能持續堅強發展，並讓學生受到與國內相同的教育，進而吸引很多日本民眾將小孩送到學校就學，因此橫濱中華學院也很榮幸能為國外交盡一份力。

橫濱華僑總會會長張儀則表示，橫濱華僑總會前身是中華會館，戰後從中華會館獨立，已經有77年的歷史，目前擁有1000多個會員，主要的活動是民間外交，以及



與會員的交流活動，每年最大的活動是雙十國慶，因為橫濱跟國父孫中山先生有很大淵源，所以每年都會舉辦遊行活動慶祝國慶，也感謝僑委會每年的支持與支援，去年舉辦的國慶活動約有1000多人參加遊行，參加的觀光客大概有3萬人，成功透過遊行展現中華民國存在意義，及與日本友好的關係，我敢自負的說是海外最大的國慶活動，今後也會持續舉辦，希望僑務委員會持續給予支援。

徐佳青委員長也說，橫濱中華學院在日本是設立歷史最悠久的學校，也是規模最大的學校，很高興看到學校能持續成長茁壯，甚至很多日本朋友送孩子到學校來讀書，且畢業的校友都非常優秀，考上好大學，在社會上有好發展等，這也是多虧大家非常有遠見，願意出錢出力來協助學校，同時也很高興畢業校友與橫濱華僑總會能一代傳承一代，讓學校的能量持續加大。

橫濱辦事處處長張淑玲也特別出席



徐委員長贈送僑委會90周年紀念悠遊卡給即將返台就讀大學的僑生

陪同徐委員長訪問，張處長也提到，如果沒有僑教，就沒有僑社僑團，也不會支持中華民國台灣政府的堅定力量，像是橫濱華僑總會中，有很多是第三代第四代且沒有在台灣居住過，跟中華民國台灣的連結，不如來自台灣僑胞強烈，但因為大家在橫濱中華學院受教育，使用僑委會提供的課本，才能對中華民國台灣有非常強烈的認同感，所以僑社僑團和僑教是密不可分，也感謝橫濱華僑總會長年來在幫助橫濱辦事處做很多民間外交，能在雙十國慶時，在中華街舉著國旗呼喊口號，是要靠華僑總會長年來的經營努力，才能做到的事情。

僑務委員洪益芬表示，相信經過徐委員長這幾天來的走訪，可以看到僑胞們在日本做的活動和事情，也相信能讓她非常驕傲，看到僑胞們做出那麼多貢獻，今後也希望僑委會繼續大力支持，不論活動或是學校設備更新等，讓學校能更上一層樓。

駐日代表處僑務榮譽職人員餐會 與徐佳青委員長交流意見



徐佳青委員長致詞

【東京／採訪報導】駐日代表處於2月26日舉辦僑務榮譽職人員餐會，邀請到旅居關東地區的僑務榮譽職與僑委會委員長徐佳青一同交流，現場約有80位僑領、僑胞出席，場面非常熱絡。

駐日代表謝長廷表示，今天的餐會主要是跟大家交換意見，聽大家的意見，雖然天氣很冷，但大家高興溫暖的交流，謝代表也稱徐佳青委員長有三好，記憶力好、口才好、酒量好，特別是記憶力好，在過去擔任副委員長的時，都可以記得全世界的僑務委員及其功績等。

徐佳青委員長表示，感謝大家週日晚上撥空參加餐會，讓她可以與大家齊聚一堂，大家平時業務也非常繁忙，再加上過去三年疫情也給大家帶來很大的衝擊，因此特別感謝大使舉辦這次的盛會，同時也要代表人民及政府向在座各位致謝，因為有大家長期耕耘的努力，才有台日現在的友好關係，也期許自己任內完成應有的工作，並邀請大家能一起為中華民國台灣政府努力。



紀念合影



僑胞們與徐委員長、謝代表合影留念

徐委員長也提到，就如果之前謝大使所提到的，世界的核心利益是和平，誰破壞和平，就是破壞所有國家的核心利益，台灣一定會努力做好在穩定區域和平中的重要角色，也特別要請各位榮譽職能夠促進，以及持續與各國的友人溝通，讓他們充分了解台灣的立場和想法，也相信台灣人民的善的循環會持續存在。

餐會在莊海樹博士帶領乾杯儀式下正式開始，會中大家除了互相交流意見外，也利用難得的機會與徐委員長一同合影留念，同時徐委員長也說明因為疫情無法返台而遭到除籍的僑胞，還是可以參與明年總統大選投票，只要在投票前四個月上網登記即可，同時健保也只要在復籍後就會自動回復等資訊。

徐佳青委員長訪視東京中華學校 分享僑生獎學金訊息鼓勵僑生回國升學



徐佳青委員長與高三學生合影

徐佳青委員長利用來日本出席留日臺灣同鄉會78周年懇親大會機會，於2月24日上午訪視東京中華學校，表達政府關心日本僑校之意，並瞭解僑校教學現況，分享僑生獎學金訊息，鼓勵東京中華學校學生申請，另贈送僑委會90周年紀念悠遊卡予今年回臺升學高三學生，歡迎他們回臺升學。

東京中華學校理事會理事長張建民致詞表示歡迎之意並感謝僑委會長期對學校的支持與協助；張理事長另提到，學校即將



徐佳青委員長與張建民理事長(前排右二)率王東生校長等學校幹部合影

區10國家推動超過60個以上的華語文學習中心，積極拓展臺灣正體字華語市場；其次是僑生獎學金，除僑委會提供的獎學金，僑委會還與台灣的大專院校及企業推出聯名獎學金，歡迎學校鼓勵學生踴躍申請。

王東生校長感謝僑委會協助學校招募臺灣老師到學校服務，解決學校師資問題；另僑委會能派一位文化老師教授學生舞龍舞獅技巧，讓學生學習傳統文化。

徐委員長在聽取劉秋美副校長簡報後，在張建民理事長及王東生校長等人陪同下參訪學校校舍及學生上課情形，並在高三教室與高三學生簡單交流後，將僑委會90周年紀念悠遊卡贈送今年回臺灣升學學生，以表歡迎，鼓勵他們申請僑生獎學金，精美的卡面設計讓獲得紀念悠遊卡的學生非常興奮。徐委員長參訪東京中華學校的行程在高三學生歡聲中圓滿結束。

徐佳青僑務委員長 訪問關西僑界



徐佳青委員長訪問神戶華僑總會

【大阪採訪報導】徐佳青僑務委員長於2月25日起赴日本關西地區視察訪問關西僑界各團體，受到關西僑胞熱烈歡迎。

徐佳青委員長於25日分別拜訪大阪中華教會，大阪中華總會，大阪中華學校等地，中午並抽空與日本台商聯合總會、關西台商協會、大阪台灣同鄉會等僑胞餐敘，晚上由大阪中華總會在大東洋餐廳舉行歡迎晚宴暨僑務座談會，關西地區的僑務委員、僑務顧問及各僑團僑領均到場參加。徐佳青致詞表示，感謝所有在日僑社對政府的大力支持，協助發展台日民間外交工作。特別感謝大阪中華總會扮演團結



徐佳青委員長出席大阪中華總會主辦的僑務座談會

各僑社的角色，在日本從事許多公益活動，例如今年一月在大阪中華學校舉行的「春節祭」相當成功，有超過6000人參加，受到日本主流社會的肯定和重視。日本對台灣的重視日益升高，安倍晉三前首相曾表示，台灣有事就是日本有事，現在的台日關係不只是朋友關係，而是兄弟關係，這都要歸功在座僑領在日本長期的努力，在日本社會發揮極大的影響力。徐佳青委員長特別頒發「造福僑眾」的匾額給大阪中華總會，由會長郭重信代表接受。同時頒發感謝狀給關西



徐佳青委員長與關西僑領合影

地區急難救助協會，由會長魏禧之代表接受，以感謝該會對在日本不慎發生意外的國人，伸出援手，給予急難救助。徐委員長26日也陸續拜訪了神戶華僑總會、大倉山國父銅像等地，並與當地僑胞進行交流。徐佳青委員長接受本報專訪表示，蔡英文總統和陳建仁行政院長非常重視僑務工作，特別指示要作好溝通橋樑的角色，她會用心傾聽，努力溝通，和僑界朋友及日本朋友一起朝共同目標前進，為世界的繁榮，自由，民主與和平共同努力。

玉山法律相談所

不履約的適法條件

定了約，就該履約，這是理所當然。不過社會上常見些堂堂正正不履約的人士。這些人士通常多用法律辭彙以誤導他人，甚至強辯說「這是律師見解」。筆者介紹一些典型的誤用(惡用)例，以供讀者參考。

無契約效力的狀況

契約如果無效的話，當然不用履約，這是理所當然的。但有人會誤用(惡用)此法理。

筆者在法律相談之中，曾遇見無數的人士堂堂正正的聲稱契約無效，所以自己不履約，但是卻要求對方履約。這種邏輯當然是不存在的。此類型的人雖然不多，不過大約每年會遇見一位。

還有人說，因為「沒簽契約」，所以不存在契約。如果這位人兄完全沒有進行任何的履約動作的話，其說法或許可行。不過主張這種邏輯的通常是施工業者，而且這位施工業者通常手上已經拿了一部分的施工費。或許施工業者之間很流行此邏輯。

本專欄已多次言及，契約只需雙方當事人的同意即成立，而且同意的方式無需限定為契約書面、或是口頭上之明言，在便利商店購物等外觀的行為也可直接認定買賣契約之成立。拿了人家的錢，卻不承認契約的存在實屬無理，而且惡質。

另外，提醒讀者如果沒有證據的話不該輕易主張「詐欺」、「錯誤」等契約無效事由。民法上確實是可依詐欺、強迫或是錯誤來取消契約(民法95、96條)，但這些法律條件不是一般民間人士可正確判定的。而且「取消」契約時有其需要完成的步驟以及該保全的證據，法務實務上律師以外的人士能適法「取消」契約的案件實屬罕見。

履約條件未滿足的狀況

筆者常見因受到對方催促來找律師相談的案件之中，存在履約條件尚未滿足的狀況(有些案件甚至可預測到今後永遠不可能達成履約條件)。這種狀況之下當然可適法拒絕履約。

主張同時履行抗弁權的狀況

同時履行(民法533條)也常被亂用。可適法使用同時履行抗弁權的典型例為，買賣契約的商品交貨義務與代金支付義務。不過契約上如果明訂「先履行」的條款時，依該契約條款則不得使用同時履行之抗弁。

常遇到的亂用狀況為，與對方同時進行的多項交易之中，在某項交易上出了問題時，有人會在其他交易上亂用同時履行之抗弁。如果是「1個」契約的陸續履行之中出了問題的話，或許還有主張同時履行的可能性。不過如果是不同契約的話，即使對方在A契約上出了問題時，也不可因此而延遲己方的B契約之履行。

其實筆者親自處理的亂用案件都沒有這麼難判定。通常主張同時履行抗弁權的人士只是不滿對方的履行結果，但對方的履行並不算是違約，因為自己很不爽，所以就拒絕履行己方的契約義務。單刀直入的說，這種想法根本是錯的。除非對方的履行結果可算是違約之外，不可拒絕己方的履約。舉個簡單的例子，你生了病去看醫生，醫生開的藥吃了沒效的話，你也是要付錢的。吃了之後有副作用的話也是一樣。除非你能夠舉證出醫生的醫療上的疏失。不高興的話就請換個醫生，但不能拒絕付錢。

主張「這是律師見解」的狀況

筆者在聽到對當事人將莫名其妙的意見強辯說「這是律師見解」的時候，一定會反問：「請問律師的大名」。對於筆者的發問，從來沒有一個當事人會告知筆者該律師的名字。詳細理由雖然無法得知，但推想可能是如下的3種狀況。

實際上沒有問律師，卻自稱這是律師見解。所以當然無法告知筆者該律師的大名。實際上問了律師，但也知道自己的說法已曲解了律師的原意，因此當然不告知筆者該律師的大名，以免今後同時被2位律師責難。

實際上問的只是司法書士、行政書士等非律師的見解。這種狀況也當然無法告知筆者律師姓名。因為一個人是不是律師很容易查到。「日本弁護士連合会」的公式查詢網站如下：

https://member.nichibenren.or.jp/general_search

如果沒有律師資格，持營利目的為他人的法律紛爭而躲在後面出點子的話，即使出的點子是正確的話也是觸法，依「弁護士法72條・77條3号」要處2年以下有期徒刑。而且依筆者經驗，非律師之人士對於紛爭法律案件的見解從來沒有一個是正確的。

(本文由玉山法律事務所提供)